

さが 看護協会だより

5

May.2023 vol.127

〒849-0201 佐賀市久保田町徳万1997-1
TEL:0952-68-3299 FAX:0952-68-3603
URL <http://www.saga-nurse.org>
E-mail sagakkk@coral.ocn.ne.jp
発行責任者 会長 南里玲子



唐津市厳木町 環境芸術の森 風遊山荘

写真提供：唐津赤十字病院 中尾理恵子

会長あいさつ
看護研究学会を終えて
准看護師交流会を開催して
職能委員会

特集：新人看護師として
一年を振り返って
ナースセンターだより
(まちの保健室の実施報告
・看護職再就業支援研修会報告)

2023年度通常総会関係
ハーモニーランド無料招待
協会からのお知らせ
理事会報告
編集後記

会員数 5,009人
R5年5月現在

保健師 164人 助産師 101人 看護師 4,548人 准看護師 196人

 佐賀県看護協会

ごあいさつ

公益社団法人佐賀県看護協会
会長 南里 玲子



会員の皆様におかれましては、日頃より佐賀県看護協会の活動並び運営にご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。ようやく長かった新型コロナウイルス感染症の制限・制約から解き放たれ、アフターコロナを視野に入れた協会活動が展開されようとしています。とはいっても、感染症の本質が変わるわけではなく、看護の対象となる方々への影響を考慮すれば、基本的な感染対策を講じつつというスタンスを崩すわけにはいきません。

また、今このときにも、それぞれの職場で、コロナと対峙する看護職の奮闘は続いており、その献身には感謝するばかりです。

この、コロナ対応における看護職の身を粉にした頑張りは、多くの国民の目に触れ、激励と共に呼び、「山が動いた。」と称される医療職3表の改定へと繋がりました。国会においては看護系議員団や看護協会・看護連盟の要望活動が功を奏し、看護職員の処遇改善に向け、千載一遇の好機が到来しています。就労状況を分析・比較し、働きに応じた評価が受けられるよう、その立場にある方々は是非声を上げていただきたいと思います。自身のために、後に続く多くの看護職のために。

さて、地域包括ケアの推進に向け、高齢者だけでなく、子どもや子どもを産み育てる人たち、働き盛り、障害のある方々など全世代のあらゆる健康課題に関わる、切れ目のない看護支援を行うべく、日本看護協会の令和5年度の重点政策・重点事業が提案されました。

佐賀県看護協会でも、その重点施策・重点事業の推進に鋭意、取り組んでまいります。

新年度になって皆様方の職場にも、フレッシュな新人看護職がお仲間に加わられたことと思います。コロナの影響等もあってか、新人看護職員を含め看護職の離職が増えています。後輩たちの育ちをゆっくり、温かく見守り支援していきましょう。この協会だよりでは、6月17日に開催する通常総会に向けて、事業計画をはじめとする審議事項を会員の皆様に事前にお知らせしています。総会は、おそらく今までとは思いますが、制約をかけながらの開催になります。ぜひ、ご意見をお寄せ下さい。

佐賀県看護協会は、会員の皆様のニーズに応え、関係団体とも連携しながら、公益社団法人としての期待や社会的役割を十分果たせるよう事業を推進してまいります。

会員の皆様のこれまで以上のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



「看護の日」キャラクター
佐賀県看護協会 かんごちゃん

第41回 佐賀県看護研究学会を終えて

東日本大震災から12年、3月11日(土)に第41回佐賀県看護研究学会を当協会看護センターで開催しました。昨年に続き、会場参加と施設ごとのZoomを使ったオンライン配信をプラスしたハイブリッド方式で開催しました。会場には126名、WEB参加は14施設104名に参加していただきました。

今年度のテーマは、「今、見つめなおそう看護の原点」で、口演9題、示説6題の発表がありました。どの演題も看護の質向上に取り組んでこられた成果が発表されました。

特別講演は、「看護の原点から限りない可能性をもとめて」というテーマで、西九州大学 特任教授 岡崎美智子氏によるご講演をいただきました。いのちの歴史から始まり、看護教育の礎を築いたナイチンゲールによって、一世紀以上も前に書かれ、現在も看護の原点となっている「看護覚え書」について読み直す機会を与えていただきました。

ご講演をとおして、看護の原点に立ち戻り、看護の限りない可能性を考える機会となりました。

来年の第42回佐賀県看護研究学会は、2024年3月9日(土)の予定です。

皆様のご応募を心よりお待ちしております。

文責 副会長 斎藤 秀子



令和4年度 准看護師交流会を開催して

令和4年12月9日(金)に、「准看護師としてのスキルアップと相互の交流を図る」「看護師への道について考える機会とする」ことを目的に交流会を開催しました。

参加者は准看護学生10名を含む22名でした。内容は、NHO肥前精神医療センター 主任心理療法士 天野昌太郎 氏による「アンガーマネジメント～その「イライラ」・「ムカムカ」を少しだけ軽くする方法～」をテーマに、物事に対するいろいろな考え方・捉え方の「くせ」、考え方(認知)を変える、「ムカッ！」とした時」のその場での対処方法について等、わかりやすく、楽しくご講義いただきました。

グループワークでは、講義をきいての意見や感想、職場や学校での日頃の思いや課題について自由に意見交換をする場としました。

交流会後のアンケートで、講演については、「イライラすることが多くあったので、今回学んだ対処方法を、今後職場で活かしていきたい」、「医療の現場だけでなく日常生活にも役立つ内容だった」、「受け取り方で考え方も変わることがわかった」、「考え方の変換やその場でのストレスに対しての行動など、今までと違う視点で学ぶことができた」、「感情的に物事を考えるのではなく客観的に考えることを意識していきたいと思った」など多くの意見がありました。

グループワークについては、「職場のことや日頃の看護についての情報交換や他施設の人の意見を聞く機会になって良かった」、「他の病院や施設の方、学生さんと一緒に話ができる良かった」、学生さんからは、「自分になかった考えを聞くことができ学びを深めることができた」、「すごく楽しかった」との意見が聞かれました。

文責 常務理事 前川 律子



令和4年度 保健師助産師職能合同集会 「産後ケアについて考える」

令和5年2月4日(土)に「産後ケアについて考える」というテーマで研修会を開催しました。今回は、助産師職能委員会と保健師職能委員会の合同開催となり、多くの助産師・保健師の方にご参加いただきました。

前半はシンポジウム、後半はグループワークの2部構成とし、行政や医療機関、NPO法人から講師をお招きました。

前半のシンポジウムは、産後ケアの大枠から個別支援の実際まで、盛りだくさんの内容となり、とても濃密な時間でした。また、後半のグループワークでは、皆さん積極的に意見交換され、とても有意義な時間を過ごされていました。



シンポジストのご紹介

○佐賀県こども家庭課 母子保健担当 係長 金ヶ江 千夏 氏

産後ケア事業に関する国や県の取り組みについて

○武雄市こども家庭課 参事 山口 真由美 氏

産後ケアについて考える～武雄市の産後ケア事業について～

○内野産婦人科 助産師 内野 史織 氏

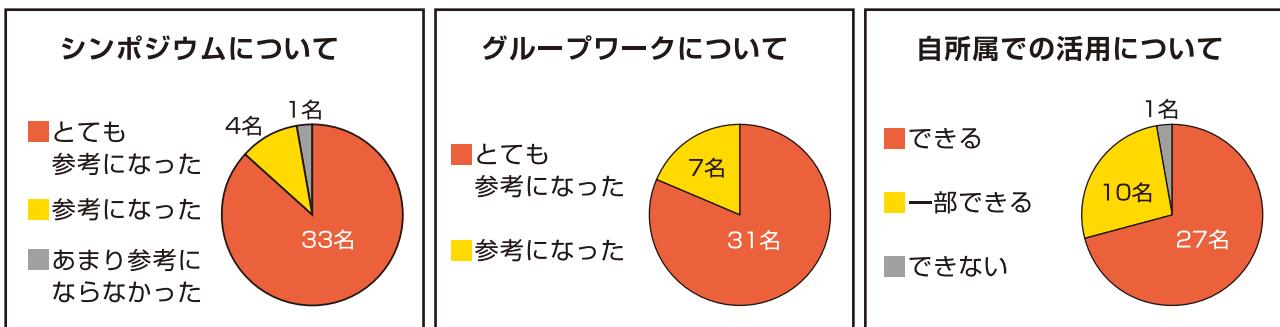
内野産婦人科の産後ケア～私たちにできること 現状と課題～

○NPO法人きゃんどるハート 産前産後サポートステーション 管理助産師 下村 麻夕 氏

産後ケア事業の実際について



【アンケート結果】



(n=38)

～感想～

- ・他職種との意見交換が大切だと思った。
- ・実際に取り組まれている方の話が聞けて良かった。
- ・市の保健師との関わりがないため、顔を合わせて話が出来て良かった。などなど

普段、助産師と保健師が顔を合わせる機会は少なく、今回の研修会をとおして、顔の見える関係づくりができ、それぞれのモチベーションアップにもつながったと思います。

こうした交流が出来るのも看護協会の強みです。まだ会員でない方は、是非、この機会にご入会をご検討ください♪ 会員一同、心よりお待ちしております。

令和4年度 看護師職能Ⅰ(病院領域)研修報告

看護師職能Ⅰ委員長 坂本 宏子

令和4年11月26日(土)に、看護師職能Ⅰ(病院領域)の研修会を開催し、38名(含委員10名)の参加がありました。講師には、純真学園大学 保健医療学部看護学科 精神看護学領域講師の脇崎裕子先生(看護師・精神保健福祉士)をお招きし、「看護職(新人看護師・プリセプター)に対するメンタルヘルス・ケア」をテーマにご講義いただきました。

新型コロナウイルス感染症の蔓延が3年を経過し、看護の現場には、臨地における実習経験の乏しい新人が入職してきています。そのサポート役となるプリセプターもまた、コロナ禍の中で新人時代を過ごしており、医療従事者全体の中でも、パンデミックによるPTSD発症などが起きている中で、新人教育に携わる役割や責任の重さを感じています。講義では、メンタルヘルス・ケアについて学ぶことから始まり、コロナ禍で学んだ新人看護師・プリセプターをどう支援していくべきかを話されました。

多くのジレンマを抱えている私たちは、それを乗り越える方法として、一日一つ、ホッとする楽しみを持つこと、使命感を持って働いている自分や仲間を認め、劳わり、褒めることを実践していく必要があるなどを語られ、心に残る大変有意義な研修となりました。



看護師職能Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域)委員会活動について

看護師職能Ⅱ委員長 片桐 都茂子

令和4年11月12日(土)13:30~15:30、佐賀県看護協会研修センターにて、感染対策に十分配慮して、「コロナ禍での在宅看取り」というテーマで研修会を開催し、23名の参加がありました。最初に、「訪問看護師の立場から」ということで、社会医療法人祐愛会織田病院訪問看護ステーションゆうあいの管理者で、緩和ケア認定看護師、特定行為研修修了者(在宅慢性期領域)の吉井朋代氏から、コロナ禍の現状や、在宅看取りに必要なこと、グリーフケアとしてのエンゼルケアについて話をして頂きました。また、次に、「コロナ禍での葬儀事情」ということで、草苑1級葬祭ディレクターの荒巻聖氏から、コロナ禍で、葬式の形態も変わってきている、お参りする人も減少しているなどの現状を聞くことができました。参加した方々から、役に立ったという意見が多数あり、看取りについて考えさせられた、葬儀社の方から話を聞く機会がなかったので良い機会になったといった感想が寄せられました。

今後も、職能Ⅱ領域で、関心の高い、役に立つテーマを見つけ、研修会を開催したいと考えています。



看護師職能Ⅰ(病院領域) 看護師職能Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域) 令和4年度 合同研修会 を開催しました

看護師職能Ⅰ委員長 坂本 宏子
看護師職能Ⅱ委員長 片桐 都茂子

「病院から在宅への医療連携～入院時から始まる退院支援の取組み」をテーマに、令和5年1月28日(土)に看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同で研修会を開催しました。内容は、令和2年9月に入退院支援センターを設立された、医療法人ひらまつ病院の取り組みについて、入退院支援センター看護師 竹下明日美氏、病棟入退院支援看護師 江頭明氏、訪問看護ステーション看護師 岩永宏美氏より、それぞれの立場での活動の実際を語って頂きました。59名(含委員13名)の参加があり、大変盛況な研修会となりました。

入退院支援センターからは、入院時から退院及び訪問看護との連携の流れ、多職種合同カンファレンスの様子など、顔の見える関係づくりから、「顔を見せる「関係づくりを行っている」というお話がありました。病棟入退院支援看護師からは、入退院支援業務をスタッフに理解してもらい、担当患者の相談が増えた、早期の退院支援に取組むことが出来ているとのことでした。訪問看護師からは、病棟ラウンドし患者の状態把握を行い、退院までの患者指導の提案や退院後のサービスへの助言など、在宅生活に必要な視点を伝えられることができて、また相談窓口の明確化によって情報交換がスムーズに行えるようになった等の利点が挙げられました。

発表の後、カンファレンスの頻度はどの程度か、主治医や薬剤師の参加の現状はどうか、受け持ち看護師の関わりはどのようにされているのか等、活発な質疑応答が行われました。研修後アンケートでも、「それぞれの職種・立場から話が聞ける機会はすごく貴重だった」「わかりやすく流れがイメージでき、退院支援の重要性を改めて気づくことが出来た」等たくさんのご意見をいただき、非常に有意義な研修会となりました。

ひらまつ病院の皆様、貴重なご講演ありがとうございました。



特集

新人看護師として一年を振り返って

昨年に続き、県内の新人看護師から一年を振り返った感想をたくさん頂きました。

良かったこと

- 看護師にずっとなりたかった。なれて嬉しい。 ■ 知識不足に改めて気づくことができた。
- 指導を受けて成長したなど感じた。 ■ 先輩方が褒めてくれること、認めてくれることが多く自信や向上心につながった。 ■ 急変など様々な経験を得ることができた。
- 自分の行動すべてに責任があるという大変さを学ぶことができた。
- まだ支えてもらうことが多いので早く病棟の即戦力になりたい。 ■ 優しく尊敬できる上司に恵まれた。
- 先輩方に仕事やプライベートなど様々なことについて話したり、教えてもらったり楽しく仕事ができた。
- 落ち込んでいるときに先輩方が声をかけてくれ嬉しかった。
- 先輩看護師に丁寧に指導していただき看護師としての看護ができていると感じる。
- 地域包括病棟配属となり、患者さんとりハビリしたり好きな話を聞いたりと充実した毎日です。
- 病棟全体で相談しやすい雰囲気を作ってくれたり先輩方に優しくフォローをしていただいた。
- 最初は居心地が悪く誰とも話せなかつたが徐々に話せる人が増えていき職場に行くことがつらくなくなった。
- 少しずつ自分らしさを出せるようになってきた。
- 夜勤などの不規則な勤務で睡眠や体調管理の大切さを感じた。
- 退院時など患者さんに「ありがとう、良くなれたのはあなたのおかげ」と言われ嬉しく感じ自己の成長、看護のやりがいを実感した。
- 同期と交流ができるで楽しかった。お互い励まし合った。楽しみながら1年間を過ごせた。たくさんの指導を頂きとても勉強できた。
- 仕事を辛いと感じることがなく、プライベートとのバランスがとれていると感じる。大変なこともあったがその分良いこともあった。
- あっという間の一年でした。来年は専門性ある看護が行なえるよう頑張りたい。
- これからも自分のペースで一歩ずつ進んでいきたい。
- 技術が身につき、できることが増えて理解できることも増えた。
- 一人暮らしと初めての土地での生活、新社会人、何もかもが初めてで大変だったがその分成長できいろんなことを感じ取れた。
- 些細な言動や患者さんへの触れ方など自己のコミュニケーションについて考えることが多かった一年でした。



悪かったこと

- コロナ禍もあり同期と食事(飲み会など)や遊びに出かけることがほとんどなかった。研修でしか会えないことが少し寂しい。 ■ コロナ禍でマスクの着用の生活が続いており、肌が荒れた。
- 希望の科に配属とならなかつたこと。 ■ 同期が同じ部署にいなくてさみしかつた。
- 人間関係が難しいと改めて感じた。
- 自分の知識のなさを痛感した。仕事に慣れるのが手一杯で勉強が十分にできなかつた。
- 同期と自分の成長を比較してしまい辛かつた。 ■ コロナ禍で人員が少なく事故を起こさないか不安だつた。
- 自分が思うペースで成長できていない気がする。 ■ 家族との時間がとれなかつた。
- 日々の業務をしながら一人暮らしで家事が大変、家で話す相手がいなくて少しさみしい。
- 入職当初まわりに頼れる人が少なく緊張や不安が大きかつた。
- 指導内容が人によって違い混乱することがあつた。
- 仕事とプライベートの切り替えが難しく精神的につらかつた。
- 仕事に慣れてくると受け持つ患者の重症度が上がっていくこともきつい。
- 日々の業務の忙しさに追われ、ご飯を食べる回数が減り、身体的にも精神的にもボロボロになつた時期があつた。
- 研修で学んだことが実践する機会が少なく、実践できる機会が訪れても自信がもてなかつたり積極的に「やらせてください」と言えずに機会を逃した。



ナースセンターだより

令和4年度 まちの保健室の実施報告

佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター(アバンセ)における「女性の健康応援事業」として佐賀県看護協会に協力依頼がありコロナ禍ではありましたが、「まちの保健室」事業として実施しました。

日 程	時 間	イ ベ ン ト 名	相 談 者 数	相 談 件 数
1 令和4年 9月17日	10:30～12:30	がん征圧県民の集い	12名	16件
2 10月23日	10:30～12:30	まなびいフェスタ	21名	43件
3 2月12日	13:30～15:30	男女共同参画フェスタ	9名	11件

<新型コロナウイルス感染防止対策物品>

手指消毒剤(アルコール)、器具清拭(アルコールウェットティッシュ)

<実施内容>

- 体脂肪測定、血圧測定
- 乳がん検診…早期発見が大切なので、触診法だけでなくマンモグラフィー、超音波検査を説明
- 子宮頸がんワクチンに関する説明
- 女性の主な部位別死亡数(2020)が最も多い大腸がんについてパンフレット配布。



感染対策に配慮しながら、対面での保健指導を実施

担当者の皆様に、様々な相談内容に対応していただきました。

相談後に皆様から「来てよかったです」などの声を聞くことができました。

「とどけるん」

保健師、助産師、看護師、准看護師の免許をお持ちで仕事をされていない方は、以下の方法で届け出をしてください。

- ①スマートフォンまたはパソコンから「とどけるん」のサイトを開き自分で登録する。
- ②退職時、施設に届出票を提出する。
- ③退職時、ナースセンターに届出票を郵送する。

看護師等の届出サイト

とどけるん

<https://todokerun.nurce-center.net/todokerun/>



【令和4年度 看護職再就業支援研修会の実施を報告します。】

令和4年度のポイント

対象者を看護職一般と助産師対象とに分けて各1回ずつ開催しました。
 (※助産師再就業支援研修会結果については、協会だより2023年1月にすでに掲載しています。)
 技術支援として採血注射の技術セミナーを4回開催しました。
 令和3年度までは6日コースで実習が必須でしたが、実習を選択希望できるようにしました。



研修1. 看護職一般再就業支援研修会

研修1-1) 看護職一般再就業スキルアップ研修

講義と演習



1)期間：令和4年10月18日(火)～10月21日(金)のうち4日間

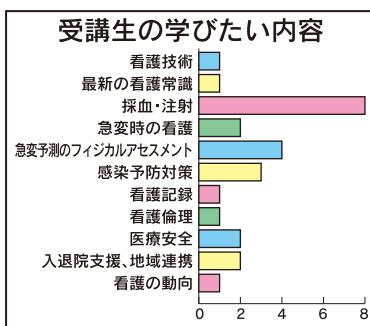
2)会場：佐賀県看護協会看護センター

3)受講生：13人(申込は16人も、産後休暇中1名で対象外、家族病気1名、無断欠席1名) 託児利用：なし

4)資格：看護師 8名、保健師 3名、助産師 1名、准看護師 2名(複数回答あり)

受講生の経験・離職期間

期間	勤務年数(人)	離職年数(人)
就労経験なし	1	1
1年未満	1	2
1年以上～5年未満	2	3
5年以上～10年未満	7	0
10年以上～15年未満	2	0
15年以上～20年未満	0	0
20年以上	0	4
その他(就労中)	0	3
計	13	13



研修1-2) 看護現場で再就業体験コース

実習

1)期間：令和4年10月25日(火)～26日(水)2日間

2)会場：江口病院、葡萄の木クリニック、小城市民病院、ひらまつ病院、今村病院

《研修結果》

- ①令和4年度は研修会2回の枠を、看護職一般と助産師対象とに分け看護職一般は10月に1回開催しました。
- ②令和3年度までは、実習に対してハードルが高いと感じ、研修会受講を断念するケースや受講しても「実習は自信がない」と実習を辞退するケースが2割ほどありました。そのため、令和4年度は講義と実習に分け実習を必須ではなく希望にしました。結果、研修会定員10名の枠に16名の申込みがあり、受講を断らざる得ないケースも出てきました。
- 研修環境は、健康観察・行動履歴を確認し、換気やマスク着用などを行い、結果体調不良を訴える人はいませんでした。
- ③研修1-1)申込16名のうち、病院所属で産後休暇中、家族の体調不良、無断欠席があり、実際の受講者は13名。そのうち研修1-2)に参加したのは5名でした。研修開始・終了時間、研修期間は概ね好評でした。
- 受講生の中で施設からの転職希望が4割近くあり、転職に際して看護技術への不安を感じている現状がみえました。
- 講義内容に関しては、すべてのプログラムが高評価であり、全員が「再就業を考えるきっかけになった」と答えています。

受講生の状況：	1-1)受講生数	修了書交付者	就業者数	1-2)受講生数	修了書交付者
(令和5年2月28日現在)	13	12	4	5	5

研修3 再就業支援技術セミナー「採血・注射」(半日)

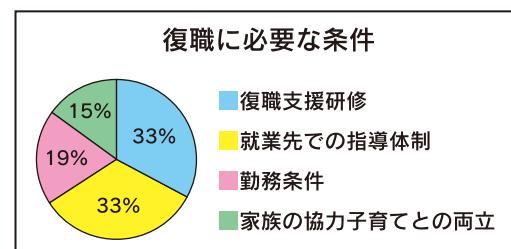
開催日	研修受講修了者(延べ数)	研修後に復職(転職)した数
第1回 7月8日	8	4
第2回 9月9日	8	3
第3回 11月25日	8	3
第4回 令和5年1月27日	4	1
計	28	11

結果：

受講生への質問で復職に必要な条件として、復職支援研修(3割)

就業先での指導体制(3割)と答えています。

研修後は、7割以上の受講生が、復職に前向きな意見や不安が軽減したと答えています。



出席される方は、中途退席のないようお願ひいたします。

通常総会のご案内とお知らせ

令和5年度公益社団法人佐賀県看護協会通常総会は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へ移行されましたが、状況を鑑み、昨年同様に規模を縮小して開催いたします。

例年であれば、通常総会は、役員の選任や昨年度の決算の審議や、事業計画・事業報告などに対するご意見を頂戴するなど、看護協会の運営上、極めて重要な意思決定がなされる場であり、より多くの会員の方に出席いただきたいところですが、感染拡大予防及び会員の皆様の健康を配慮したうえでの開催とさせていただきます。

会員の皆様には、この点をご勘案いただき、委任状の提出により、ご来場を控えていただきますよう、よろしくお願ひいたします。

令和5年度 佐賀県看護協会通常総会プログラム

期日 令和5年6月17日(土)

場所 看護センター

時 間	内 容
9：30	開場
9：40	佐賀県看護協会会长表彰者写真撮影
9：55	オリエンテーション
10：00	開会 物故会員への黙祷 会長挨拶 佐賀県看護協会会长表彰 日本看護協会長表彰受賞者紹介 祝電披露
10：20	議長団選出 議事録署名人決定 審議事項 第一号議案 令和4年度決算報告（案） 第二号議案 令和6年度日本看護協会代議員・予備代議員の選出について 第三号議案 令和5年度改選役員及び推薦委員の選出について
10：40	選挙
10：50	報告事項 報告事項1 令和4年度事業報告 報告事項2 令和5年度事業計画 報告事項3 令和5年度収支予算
11：10	地区支部集会
11：30	選挙結果発表 退任役員への謝辞 新役員紹介 新役員代表挨拶
11：40	閉会

第一号議案**令和4年度決算報告（案）****令和4年度決算の概要**

本会の決算書は、20年会計基準に基づき大きく3つの会計区分となっている。すなわち、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3つである。

1 事業活動収入について

- (1) 入会金収入は10,050,000円、会費収入は44,784,000円であった。
- (2) 事業収入は194,800,138円、事業受託収入は175,221,834円、補助金等収入は9,577,127円であった。
- (3) 寄附金収入のうち、使途が指定されている1,592,000円は会員からの看護センター施設維持管理資金拠出金、500,000円は使途が指定されていない法人からの寄附であった。
- (4) 雑収入は1,142,763円で、受取利息、実習生受入謝金の他、役職員旅費に対する日看協負担額の受け入れ等であった。

2 事業活動支出について

- (1) 公益目的事業会計の事業費支出の合計額は405,983,345円であった。
- (2) 公益目的事業会計のうち、全ての定款事業に共通で支出した事業費支出の合計は27,573,689円で、それ以外の定款事業ごとの内訳は次のとおりであった。
 - ① 教育等看護の質の向上に関する事業 31,857,046円
 - ② 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業 449,116円
 - ③ 看護業務、看護制度の改善に関する事業 1,219,392円
 - ④ 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業 193,174,076円
 - ⑤ 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業 13,463,738円
 - ⑥ 災害による被災者の支援に関する事業 136,450,289円
 - ⑦ 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業 335,663円
 - ⑧ 施設の貸与事業 0円
 - ⑨ その他本会の目的を達成するために必要な事業 1,460,336円
- (3) 収益事業等会計の事業費支出は1,395,996円で、主な事業は、施設の貸与事業、会員福利厚生事業等である。
- (4) 法人会計の管理費支出は23,142,093円であった。
- (5) 本会は、公益法人として、次の財務三基準を満たすことを求められている。
 - ① 収支相償、これは、公益目的事業に係る収入が費用をこえないこと。すなわち、事業実施に要する費用を上回る収入を上げてはいけない。
公益目的事業の経常収益413,860,407円が公益目的事業の経常費用405,983,345円を7,877,062円超えており、基準を満たしていないため、令和5年度以降に実施する施設整備の財源に充てることとする。
 - ② 公益目的事業比率が、収益等事業と法人費用とを加えた事業費全体の50%以上であること。
全事業の経常費用430,521,434円に対する、公益目的事業の経常費用405,983,345円の比率が94.3%で、50%を超えるため基準を満たしている。
 - ③ 遊休財産額、すなわち、現在、今後とも、特に使用されていない財産の価格の合計額が、公益目的事業を1年間、実施するのに必要な額をこえないこと。
令和4年度末の遊休財産額209,447,552円で、公益目的事業の経常費用405,983,345円を超えないため基準を満たしている。
- したがって、本会の令和4年度決算は、財務三基準のうち収支相償を満たしていないことから、令和5年度の事業実施において、公益法人として財務三基準を満たすよう、適正に運営を行うこととする。

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	193,889,360	182,002,193	11,887,167
未 収 金	43,001,038	73,714,917	△ 30,713,879
立 替 金	1,305,191	0	1,305,191
前 払 費 用	67,927	2,560	65,367
流動資産合計	238,263,516	255,719,670	△ 17,456,154
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
施設整備積立金	35,915,000	26,147,000	9,768,000
看護センター準備積立金	119,594,859	131,127,177	△ 11,532,318
土地	80,683,591	80,683,591	0
建物	166,378,347	172,640,337	△ 6,261,990
建物附属設備	13,621,111	16,219,191	△ 2,598,080
構築物	3,245,170	3,067,306	177,864
車両運搬器具	11	12	△ 1
什器備品	12,242,445	5,209,795	7,032,650
保証金	47,410	47,410	0
特定資産合計	431,727,944	435,141,819	△ 3,413,875
(3) その他固定資産			
建物附属設備	706,320	938,952	△ 232,632
構築物	511,425	623,749	△ 112,324
車両運搬器具	1,385,262	38,022	1,347,240
什器備品	2,717,211	2,731,263	△ 14,052
土地	80,359,585	80,359,585	0
リース資産	3,321,340	3,964,180	△ 642,840
保証金	130,730	123,690	7,040
その他固定資産合計	89,131,873	88,779,441	352,432
固定資産合計	520,859,817	523,921,260	△ 3,061,443
資産合計	759,123,333	779,640,930	△ 20,517,597
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	690,906	18,310,029	△ 17,619,123
前 受 金	36,008,000	37,896,000	△ 1,888,000
預り金	4,183,650	8,045,110	△ 3,861,460
賞与引当金	6,521,734	6,978,867	△ 457,133
未 払 消 費 税 等	7,749,800	4,212,600	3,537,200
流動負債合計	55,154,090	75,442,606	△ 20,288,516
2. 固定負債			
長期借入金	459,000	6,015,000	△ 5,556,000
リース債務	3,374,910	4,017,750	△ 642,840
固定負債合計	3,833,910	10,032,750	△ 6,198,840
負債合計	58,988,000	85,475,356	△ 26,487,356
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	681,415	790,743	△ 109,328
地方公共団体補助金	10,558,543	11,660,662	△ 1,102,119
寄付金	262,777,980	270,603,623	△ 7,825,643
受贈車両運搬具	2	2	0
指定正味財産合計	274,017,940	283,055,030	△ 9,037,090
(うち特定資産への充当額)	274,017,940	283,055,030	△ 9,037,090
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	426,117,393	411,110,544	15,006,849
157,710,004	152,086,789	5,623,215	
正味財産合計	700,135,333	694,165,574	5,969,759
負債及び正味財産合計	759,123,333	779,640,930	△ 20,517,597

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	1,117,418
普通預金	佐賀銀行 本店営業部	運転資金として	60,107,895
	佐賀銀行 本店営業部	同上	782,919
	佐賀銀行 本店営業部	同上	1,555,774
	佐賀銀行 本店営業部	同上	210,000
	佐賀銀行 本店営業部	同上	28,166,446
	佐賀銀行 本店営業部	同上	36,000,000
	佐賀銀行 本店営業部	同上	26,908,447
	佐賀銀行 本店営業部	同上	4,433,822
	佐賀銀行 本店営業部	同上	1,291,042
	佐賀銀行 本店営業部	同上	11,344,964
	佐賀銀行 本店営業部	同上	1,013,696
	佐賀共栄銀行 佐大通り支店	同上	879,749
	ゆうちょ銀行 久保田郵便局	同上	17,594
	ゆうちょ銀行 久保田郵便局	同上	59,594
	小計		172,771,942
定期預金	佐賀信用金庫 西支店		3,500,000
	佐賀信用金庫 西支店		3,500,000
	佐賀東信用組合 県庁支店		10,000,000
	佐賀東信用組合 県庁支店		3,000,000
	小計		20,000,000
現金預金計			193,889,360
未収金		介護報酬、診療報酬、委託事業他	43,001,038
立替金		職員(車両修繕立替)	1,305,191
前払費用		水路使用料	67,927
流動資産合計			238,263,516
(固定資産)			
特定資産			
施設整備積立金	佐賀銀行 本店営業部他		35,915,000
看護センター準備積立金	佐賀銀行 本店営業部他		119,594,859
土地	久保田町大字徳万1997-1、1998-2 3,616m ²	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	59,302,440 2,097,773 19,283,378
	小計		80,683,591
建物	久保田町大字徳万1997-1	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	97,212,800 3,361,296 30,898,065 34,906,186
	佐賀市緑小路130-1		
	小計		166,378,347
建物附属設備	佐賀県看護協会建物設備他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	12,453,008 114,606 1,053,497
	小計		13,621,111
構築物	佐賀県看護協会外構工事他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	2,879,288 35,898 329,984
	小計		3,245,170
車両運搬具	車両11台	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	11
什器備品	書架・ベッド他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	12,242,440 1 4
	小計		12,242,445
保証金	リサイクル預託金	公益目的事業の用に供している。	47,410
その他固定資産			
建物附属設備	複合型事業水道設備工事他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	706,320
構築物	駐輪場屋根工事他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	473,315 3,737 34,373
	小計		511,425
車両運搬具	車両13台	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	1,385,262
什器備品	パソコン他	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 収益事業の用に供している。 管理運営の用に供している。	2,668,471 3,168 45,572
	小計		2,717,211
土地	久保田町大字徳万1998-3 1,639m ² (駐車場) 佐賀市緑小路130-1 2,010,8m ²	公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。 公益目的保有財産であり、 公益目的事業の用に供している。	36,998,700 43,360,885
	小計		80,359,585
リース資産	事務用印刷機	公益目的事業の用に供している。	3,321,340
保証金	リサイクル預託金	公益目的事業の用に供している。	130,730
固定資産合計			520,859,817
資産合計			759,123,333
(流動負債)			
未払金		割賦未払金他	690,906
前受金		会員会費	36,008,000
預り金	一般的預り金 会館維持管理預り金 講師謝金等預り金 職員給与等預り金 社会保険料預り金 住民税預り金	研修会費 会館維持管理費 源泉所得税 源泉所得税 社会保険料 住民税	46,594 269,594 103,538 221,381 3,084,543 458,000
	小計		4,183,650
賞与引当金			6,521,734
未払消費税等			7,749,800
流動負債合計			55,154,090
(固定負債)	長期借入金	設備資金	459,000
	リース債務	事務用印刷機リース	3,374,910
固定負債合計			3,833,910
負債合計			58,988,000
正味財産			700,135,333

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経 常 収 益			
受 取 入 会 金	10,050,000	9,720,000	330,000
受 取 入 会 金	10,050,000	9,720,000	330,000
受 取 会 費	44,784,000	44,992,000	△ 208,000
正 会 員 受 取 会 費	44,784,000	44,992,000	△ 208,000
事 業 収 益	194,800,138	196,787,292	△ 1,987,154
研 修 会 業 収 益	15,844,500	11,071,670	4,772,830
介 護 保 險 収 益	91,098,994	91,549,070	△ 450,076
療 養 費 収 益	72,873,617	79,495,832	△ 6,622,215
利 用 料 収 益	6,361,930	6,321,235	40,695
居 宅 介 護 サ ー ビ ス 計 画 費 収 益	7,741,690	7,477,840	263,850
施 設 使 用 料 収 益	854,600	846,000	8,600
販 売 手 数 料 収 益	24,807	25,645	△ 838
事 業 受 託 収 益	175,221,834	172,562,173	2,659,661
佐 賀 県 受 託 事 業 収 益	171,594,714	170,071,961	1,522,753
民 間 受 託 事 業 収 益	3,627,120	2,490,212	1,136,908
受 取 補 助 金 等	9,577,127	10,444,910	△ 867,783
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	72,000	1,197,000	△ 1,125,000
受 取 日 本 看 護 協 会 助 成 金	8,293,680	7,995,990	297,690
受 取 補 助 金 等 振 替 額	1,211,447	1,251,920	△ 40,473
受 取 寄 付 金	9,917,643	9,620,372	297,271
受 取 寄 付 金	500,000	700,000	△ 200,000
受 取 寄 付 金 振 替 額	9,417,643	8,920,372	497,271
雜 収 益	1,142,763	949,728	193,035
受 取 利 息	132,054	96,764	35,290
雜 収 益	1,010,709	852,964	157,745
引 当 金 戻 入 額	19,780	0	19,780
賞 与 引 当 金 戻 入	19,780	0	19,780
経 常 収 益 計	445,513,285	445,076,475	436,810
(2) 経 常 費 用			
事 業 費	407,379,341	386,752,821	20,626,520
事 役 員 報 酬	2,043,750	2,043,750	0
給 料 手 当	135,930,403	137,959,242	△ 2,028,839
雇 員 報 酬	22,735,722	12,943,426	9,792,296
講 師 報 酬	12,244,033	9,188,570	3,055,463
臨 時 雇 用 費	103,044,248	111,683,424	△ 8,639,176
退 職 給 付 費	262,333	497,417	△ 235,084
中 退 金 繰 入 費	4,173,656	3,933,760	239,896
会 員 福 利 費	725,844	697,810	28,034
職 員 福 利 費	31,272,539	29,298,382	1,974,157
会 議 費	300,663	227,783	72,880
旅 行 費	3,343,465	2,218,024	1,125,441
通 信 費	4,487,093	4,566,402	△ 79,309
車 両 費	1,612,623	2,024,204	△ 411,581
減 價 償 却 費	13,835,469	14,343,885	△ 508,416
医 療 消 耗 器 材 費	402,496	153,966	248,530
衛 生 消 耗 器 材 費	251,983	317,655	△ 65,672
耗 什 器 備 品 費	1,234,662	417,257	817,405
消 消 修 庫 費	4,687,142	4,756,120	△ 68,978
修 印 刷 製 本 費	348,602	976,843	△ 628,241
燃 热 水 料 費	1,868,799	1,725,204	143,595
光 貨 熱 水 料 費	4,159,799	4,089,957	69,842
賃 給 食 材 料 費	2,589,748	2,728,622	△ 138,874
保 諸 食 材 料 費	1,557,892	1,196,469	361,423
謝 金	1,901,427	1,880,677	20,750
	19,895,357	8,848,430	11,046,927

(単位 : 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
租 税 公 課	14,546,206	8,937,953	5,608,253
支 払 負 担 金	623,832	381,211	242,621
委 托 費	7,214,004	7,492,320	△ 278,316
支 托 利 息	54,883	158,957	△ 104,074
支 托 手 数 料	739,208	705,108	34,100
徵 収 不 能 額	0	5,500	△ 5,500
雜 賞 与 引 当 金 繰 入 費	133,712	797,152	△ 663,440
雜 与 引 当 金 繰 入 失 損	6,087,062	6,550,442	△ 463,380
管 理 費	1,005	505	500
役 員 報 酬	23,142,093	23,023,682	118,411
給 料 手 当	8,066,250	8,288,250	△ 222,000
講 師 報 酉	5,368,554	4,895,498	473,056
中 退 金 繰 入 額	12,000	6,000	6,000
職 員 福 利 厚 生 費	241,724	215,140	26,584
會 議 交 通 費	1,819,775	1,592,207	227,568
旅 通 信 費	25,809	44,844	△ 19,035
減 價 償 通 搬 費	1,470,657	1,885,751	△ 415,094
耗 什 器 備 品 費	157,275	143,183	14,092
耗 消 耗 備 品 費	1,972,641	2,035,868	△ 63,227
修 印 刷 製 本 費	0	14,877	△ 14,877
修 印 刷 製 本 費	130,411	61,268	69,143
燃 光 热 費	44,153	50,729	△ 6,576
印 刷 製 本 費	489,280	406,670	82,610
燃 光 热 費	2,955	4,898	△ 1,943
印 刷 製 本 費	523,991	612,597	△ 88,606
保 貸 借 料 費	144,965	299,456	△ 154,491
保 险 料 費	38,433	38,433	0
租 税 公 課	90,194	61,497	28,697
支 托 負 担 金	486,403	349,471	136,932
支 托 寄 付 金	50,000	0	50,000
委 托 費	1,431,917	1,458,187	△ 26,270
支 托 手 数 料 費	12,227	11,148	1,079
雜 賞 与 引 当 金 繰 入 費	127,807	119,285	8,522
雜 賞 与 引 当 金 繰 入 費	434,672	428,425	6,247
経 常 費 用 計	430,521,434	409,776,503	20,744,931
評価損益等調整前当期経常増減額	14,991,851	35,299,972	△ 20,308,121
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	14,991,851	35,299,972	△ 20,308,121
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固 定 資 産 売 却 益	14,999	0	14,999
車両運搬具売却益	14,999	0	14,999
経 常 外 収 益 計	14,999	0	14,999
(2) 経常外費用			
固 定 資 産 除 却 損	1	0	1
車両運搬具除却損	1	0	1
経 常 外 費 用 計	1	0	1
当 期 経 常 外 増 減 額	14,998	0	14,998
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	15,006,849	35,299,972	△ 20,293,123
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	411,110,544	375,810,572	35,299,972
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	426,117,393	411,110,544	15,006,849
II 指定正味財産増減の部			0
受 取 寄 付 金	1,592,000	1,668,000	△ 76,000
募 金 収 益	1,592,000	1,668,000	△ 76,000
一般正味財産への振替額	△ 10,629,090	△ 10,172,292	△ 456,798
一般正味財産への振替額	△ 10,629,090	△ 10,172,292	△ 456,798
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 9,037,090	△ 8,504,292	△ 532,798
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	283,055,030	291,559,322	△ 8,504,292
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	274,017,940	283,055,030	△ 9,037,090
III 正味財産期末残高	700,135,333	694,165,574	5,969,759

正味財産増減

令和4年4月1日から

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				
	看護センター各種事業	訪問看護 I 事業	介護支援 I 事業	療養通所 I 事業	複合型事業
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入会金	5,025,000	0	0	0	0
受取入会金	5,025,000	0	0	0	0
受取会費	22,392,000	0	0	0	0
正会員受取会費	22,392,000	0	0	0	0
事業収益	15,844,500	106,368,946	7,741,690	0	63,965,595
研修会事業収益	15,844,500	0	0	0	0
介護保険収益	0	30,509,649	0	0	60,589,345
療養費収益	0	72,873,617	0	0	0
利用料収益	0	2,985,680	0	0	3,376,250
居宅介護サービス計画費収益	0	0	7,741,690	0	0
施設使用料収益	0	0	0	0	0
販売手数料収益	0	0	0	0	0
事業受託収益	165,630,274	8,776,000	0	0	0
佐賀県受託事業収益	162,818,714	8,776,000	0	0	0
民間受託事業収益	2,811,560	0	0	0	0
受取補助金等	7,993,680	1,532,022	0	0	51,425
受取地方公共団体補助金	0	72,000	0	0	0
受取日本看護協会助成金	7,993,680	300,000	0	0	0
受取補助金等振替額	0	1,160,022	0	0	51,425
受取寄付金	7,623,930	0	0	0	0
受取寄付金	300,000	0	0	0	0
受取寄付金振替額	7,323,930	0	0	0	0
雑収益	272,433	309,114	87,012	44	235,308
受取利息	130,958	284	12	44	128
雑収益	141,475	308,830	87,000	0	235,180
引当金戻入額	11,434	0	0	0	0
賞与引当金戻入	11,434	0	0	0	0
経常収益計	224,793,251	116,986,082	7,828,702	44	64,252,328
(2) 経常費用					
事業費	212,809,269	117,157,527	10,522,755	18,708	65,475,086
役員報酬	2,043,750	0	0	0	0
給料手当	22,385,071	67,620,886	4,821,398	0	40,988,665
雇員報酬	3,259,293	11,009,265	2,294,450	0	6,172,714
講師報酬	11,905,033	334,000	0	0	5,000
臨時雇用賃金	103,044,248	0	0	0	0
退職給付費	0	0	187,192	0	75,141
中退金繰入額	603,302	2,127,360	233,340	0	1,204,000
会員福利厚生費	0	0	0	0	0
職員福利厚生費	7,662,439	13,425,231	2,159,691	0	8,003,834
会議交通費	260,221	16,524	0	0	23,918
通信費	3,254,830	86,210	0	0	475
車両運搬費	2,301,943	2,079,992	96,794	0	7,056
減価償却費	118,800	1,021,355	0	0	472,468
医療消耗器材費	7,264,519	5,672,912	25,822	18,708	639,650
衛生材料費	0	267,346	0	0	135,150
消耗什器備品費	0	205,649	0	0	46,334
消耗耗材品費	1,129,282	60,500	0	0	44,880
修繕料費	2,482,194	1,654,100	40,858	0	509,108
印刷刷製本費	203,990	0	0	0	139,810
燃料熱水料費	2,832,081	104,500	2,750	0	130,350
光熱料費	10,804	1,273,903	9,914	0	574,124
賃借料費	1,611,483	1,055,815	42,000	0	1,393,506
給食材料費	1,207,803	1,064,089	75,020	0	242,440
保険謝金	0	0	0	0	1,557,892
諸謝金	263,006	1,294,110	19,300	0	320,830
租税公課	19,229,502	636,155	0	0	29,700
	13,221,153	1,019,496	17,719	0	139,249

計算書内訳表

令和5年3月31日まで

(単位:円)

小計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	取1	他1	小計			
5,025,000	0	0	0	5,025,000	0	10,050,000
5,025,000	0	0	0	5,025,000	0	10,050,000
22,392,000	0	1,000,000	1,000,000	21,392,000	0	44,784,000
22,392,000	0	1,000,000	1,000,000	21,392,000	0	44,784,000
193,920,731	879,407	0	879,407	0	0	194,800,138
15,844,500	0	0	0	0	0	15,844,500
91,098,994	0	0	0	0	0	91,098,994
72,873,617	0	0	0	0	0	72,873,617
6,361,930	0	0	0	0	0	6,361,930
7,741,690	0	0	0	0	0	7,741,690
0	854,600	0	854,600	0	0	854,600
0	24,807	0	24,807	0	0	24,807
174,406,274	0	0	0	815,560	0	175,221,834
171,594,714	0	0	0	0	0	171,594,714
2,811,560	0	0	0	815,560	0	3,627,120
9,577,127	0	0	0	0	0	9,577,127
72,000	0	0	0	0	0	72,000
8,293,680	0	0	0	0	0	8,293,680
1,211,447	0	0	0	0	0	1,211,447
7,623,930	205,421	0	205,421	2,088,292	0	9,917,643
300,000	0	0	0	200,000	0	500,000
7,323,930	205,421	0	205,421	1,888,292	0	9,417,643
903,911	19,730	0	19,730	219,122	0	1,142,763
131,426	0	0	0	628	0	132,054
772,485	19,730	0	19,730	218,494	0	1,010,709
11,434	79	237	316	8,030	0	19,780
11,434	79	237	316	8,030	0	19,780
413,860,407	1,104,637	1,000,237	2,104,874	29,548,004	0	445,513,285
405,983,345	595,935	800,061	1,395,996	0	0	407,379,341
2,043,750	0	0	0	0	0	2,043,750
135,816,020	62,350	52,033	114,383	0	0	135,930,403
22,735,722	0	0	0	0	0	22,735,722
12,244,033	0	0	0	0	0	12,244,033
103,044,248	0	0	0	0	0	103,044,248
262,333	0	0	0	0	0	262,333
4,168,002	3,280	2,374	5,654	0	0	4,173,656
0	0	725,844	725,844	0	0	725,844
31,251,195	11,587	9,757	21,344	0	0	31,272,539
300,663	0	0	0	0	0	300,663
3,341,515	0	1,950	1,950	0	0	3,343,465
4,485,785	654	654	1,308	0	0	4,487,093
1,612,623	0	0	0	0	0	1,612,623
13,621,611	213,781	77	213,858	0	0	13,835,469
402,496	0	0	0	0	0	402,496
251,983	0	0	0	0	0	251,983
1,234,662	0	0	0	0	0	1,234,662
4,686,260	441	441	882	0	0	4,687,142
343,800	4,802	0	4,802	0	0	348,602
3,069,681	0	0	0	0	0	3,069,681
1,868,745	27	27	54	0	0	1,868,799
4,102,804	56,995	0	56,995	0	0	4,159,799
2,589,352	198	198	396	0	0	2,589,748
1,557,892	0	0	0	0	0	1,557,892
1,897,246	4,181	0	4,181	0	0	1,901,427
19,895,357	0	0	0	0	0	19,895,357
14,397,617	148,589	0	148,589	0	0	14,546,206

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				
	看護センター各種事業	訪問看護 I 事業	介護支援 I 事業	療養通所 I 事業	複合型事業
支 払 負 担 金	335,552	134,680	40,000	0	113,600
委 托 費	4,390,526	2,079,644	199,737	0	455,633
支 払 利 息	0	54,883	0	0	0
支 払 手 数 料	551,183	182,755	2,170	0	3,026
雜 費	24,746	62,400	0	0	46,566
賞 与 引 当 金 繰 入 失 損	1,211,515	2,613,767	254,600	0	1,999,967
雜 管 理 費	1,000	0	0	0	0
役 員 報 酬	0	0	0	0	0
給 料 手 報	0	0	0	0	0
講 師 報 酉	0	0	0	0	0
中 退 金 繰 入 額	0	0	0	0	0
職 員 福 利 厚 生 費	0	0	0	0	0
会 旅 費 交 通 費	0	0	0	0	0
通 信 費 運 備	0	0	0	0	0
減 減 価 値 耗 品	0	0	0	0	0
修 繕 刷 製 本	0	0	0	0	0
印 燃 料	0	0	0	0	0
光 熱 水 料	0	0	0	0	0
貢 保 保 険	0	0	0	0	0
租 税 公 金	0	0	0	0	0
支 托 負 寄 付	0	0	0	0	0
支 托 手 数 料	0	0	0	0	0
賞 与 引 当 金 繰 入	0	0	0	0	0
経 常 費 用 計	212,809,269	117,157,527	10,522,755	18,708	65,475,086
評価損益等調整前当期経常増減額	11,983,982	△ 171,445	△ 2,694,053	△ 18,664	△ 1,222,758
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	11,983,982	△ 171,445	△ 2,694,053	△ 18,664	△ 1,222,758
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固 定 資 産 売 却 益	0	0	0	0	14,999
車両運搬具売却益	0	0	0	0	14,999
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	14,999
(2) 経常外費用					
固 定 資 産 除 却 損	0	1	0	0	0
車両運搬具除却損	0	1	0	0	0
経 常 外 費 用 計	0	1	0	0	0
当期経常外増減額	0	△ 1	0	0	14,999
他会計振替前当期一般正味財産増減額	11,983,982	△ 171,446	△ 2,694,053	△ 18,664	△ 1,207,759
他 会 計 振 替 額	164,748	90,699	8,146	15	50,688
当期一般正味財産増減額	12,148,730	△ 80,747	△ 2,685,907	△ 18,649	△ 1,157,071
一般正味財産期首残高	161,739,873	131,537,638	△ 6,188,048	4,464,864	18,709,977
一般正味財産期末残高	173,888,603	131,456,891	△ 8,873,955	4,446,215	17,552,906
II 指定正味財産増減の部					
受 取 寄 付 金	1,592,000	0	0	0	0
募 金 収 益	1,592,000	0	0	0	0
施設維持管理資金拠出金	1,592,000	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 7,323,930	△ 1,160,022	0	0	△ 51,425
一般正味財産への振替額	△ 7,323,930	△ 1,160,022	0	0	△ 51,425
国 庫 補 助 金	0	△ 57,903	0	0	△ 51,425
地 方 公 共 団 体 補 助 金	0	△ 1,102,119	0	0	0
寄 付 金	△ 7,323,930	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	△ 5,731,930	△ 1,160,022	0	0	△ 51,425
指定正味財産期首残高	234,134,284	12,173,527	0	9,912	157,604
指定正味財産期末残高	228,402,354	11,013,505	0	9,912	106,179
III 正味財産期末残高	402,290,957	142,470,396	△ 8,873,955	4,456,127	17,659,085

(単位 : 円)

小計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	収1	他1	小計			
623,832	0	0	0	0	0	623,832
7,125,540	85,227	3,237	88,464	0	0	7,214,004
54,883	0	0	0	0	0	54,883
739,134	37	37	74	0	0	739,208
133,712	0	0	0	0	0	133,712
6,079,849	3,781	3,432	7,213	0	0	6,087,062
1,000	5	0	5	0	0	1,005
0	0	0	0	23,142,093	0	23,142,093
0	0	0	0	8,066,250	0	8,066,250
0	0	0	0	5,368,554	0	5,368,554
0	0	0	0	12,000	0	12,000
0	0	0	0	241,724	0	241,724
0	0	0	0	1,819,775	0	1,819,775
0	0	0	0	25,809	0	25,809
0	0	0	0	1,470,657	0	1,470,657
0	0	0	0	157,275	0	157,275
0	0	0	0	1,972,641	0	1,972,641
0	0	0	0	130,411	0	130,411
0	0	0	0	44,153	0	44,153
0	0	0	0	489,280	0	489,280
0	0	0	0	2,955	0	2,955
0	0	0	0	523,991	0	523,991
0	0	0	0	144,965	0	144,965
0	0	0	0	38,433	0	38,433
0	0	0	0	90,194	0	90,194
0	0	0	0	486,403	0	486,403
0	0	0	0	50,000	0	50,000
0	0	0	0	1,431,917	0	1,431,917
0	0	0	0	12,227	0	12,227
0	0	0	0	127,807	0	127,807
0	0	0	0	434,672	0	434,672
405,983,345	595,935	800,061	1,395,996	23,142,093	0	430,521,434
7,877,062	508,702	200,176	708,878	6,405,911	0	14,991,851
0	0	0	0	0	0	0
7,877,062	508,702	200,176	708,878	6,405,911	0	14,991,851
14,999	0	0	0	0	0	14,999
14,999	0	0	0	0	0	14,999
14,999	0	0	0	0	0	14,999
1	0	0	0	0	0	1
1	0	0	0	0	0	1
1	0	0	0	0	0	1
14,998	0	0	0	0	0	14,998
7,892,060	508,702	200,176	708,878	6,405,911	0	15,006,849
314,296	△ 236,933	△ 77,363	△ 314,296	0	0	0
8,206,356	271,769	122,813	394,582	6,405,911	0	15,006,849
310,264,304	8,656,096	1,110,570	9,766,666	91,079,574	0	411,110,544
318,470,660	8,927,865	1,233,383	10,161,248	97,485,485	0	426,117,393
1,592,000	0	0	0	0	0	1,592,000
1,592,000	0	0	0	0	0	1,592,000
1,592,000	0	0	0	0	0	1,592,000
△ 8,535,377	△ 205,421	0	△ 205,421	△ 1,888,292	0	△ 10,629,090
△ 8,535,377	△ 205,421	0	△ 205,421	△ 1,888,292	0	△ 10,629,090
△ 109,328	0	0	0	0	0	△ 109,328
△ 1,102,119	0	0	0	0	0	△ 1,102,119
△ 7,323,930	△ 205,421	0	△ 205,421	△ 1,888,292	0	△ 9,417,643
△ 6,943,377	△ 205,421	0	△ 205,421	△ 1,888,292	0	△ 9,037,090
246,475,327	3,588,953	0	3,588,953	32,990,750	0	283,055,030
239,531,950	3,383,532	0	3,383,532	31,102,458	0	274,017,940
558,002,610	12,311,397	1,233,383	13,544,780	128,587,943	0	700,135,333

財務諸表に対する注記

1. 繼続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券及び投資有価証券・・・・・移動平均法による原価基準によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

リース契約1件あたりのリース料総額が300万円以下のものは、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理をしている。

リース契約1件あたりのリース料総額が300万円を超えるものは、通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理をしている。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
施設整備積立金	26,147,000	9,768,000	0	35,915,000
看護センター準備積立金	131,127,177	4,812,117	16,344,435	119,594,859
土地	80,683,591	0	0	80,683,591
建物	172,640,337	0	6,261,990	166,378,347
建物附属設備	16,219,191	3,077,000	5,675,080	13,621,111
構築物	3,067,306	992,420	814,556	3,245,170
車両運搬具	12	0	1	11
什器備品	5,209,795	8,098,477	1,065,827	12,242,445
保証金	47,410	0	0	47,410
合 計	435,141,819	26,748,014	30,161,889	431,727,944

5. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
施設整備積立金	35,915,000	0	35,915,000	0
看護センター準備積立金	119,594,859	118,710,120	884,739	0
土地	80,683,591	0	80,683,591	0
建物	166,378,347	138,162,261	28,216,086	0
建物附属設備	13,621,111	6,848,206	6,772,905	0
構築物	3,245,170	1,834,360	1,410,810	0
車両運搬具	11	8	3	0
什器備品	12,242,445	8,453,075	3,789,370	0
保証金	47,410	9,910	37,500	0
合 計	431,727,944	274,017,940	157,710,004	0

6. 担保に供している資産

土地43,360,885円（帳簿価格）並びに建物29,462,595円（帳簿価格）は長期借入金459,000円の担保に供している。

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	245,007,440	78,629,093	166,378,347
建物附属設備	131,934,874	117,607,443	14,327,431
構築物	24,421,414	20,664,819	3,756,595
車両運搬具	22,373,448	20,988,175	1,385,273
什器備品	72,760,418	57,800,762	14,959,656
リース資産	4,499,880	1,178,540	3,321,340
合 計	500,997,474	296,868,832	204,128,642

8. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし。

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
R 4年度佐賀県医療的ケア児等在宅生活支援事業補助金	佐賀県	0	72,000	72,000	0	—
R 4年度看護の普及啓発事業補助金	日本看護協会	0	100,000	100,000	0	—
R 4年度教育事業(研修)助成金	日本看護協会	0	7,893,680	7,893,680	0	—
認定看護管理者教育課程受講助成金	日本看護協会	0	300,000	300,000	0	—
H27年度佐賀県訪問看護ステーション規模拡大支援事業補助金	佐賀県	5	0	0	5	指定正味財産
H27年度サポーターセンター事業補助金	佐賀県	28,350	0	7,560	20,790	指定正味財産
H26年度中小企業労働環境向上助成金	佐賀労働局	29,948	0	15,625	14,323	指定正味財産
H26年度中小企業労働環境向上助成金	佐賀労働局	247,930	0	35,800	212,130	指定正味財産
H25年度介護福祉機器等助成金	佐賀労働局	512,865	0	57,903	454,962	指定正味財産
H24年度介護基盤緊急特別対策事業補助金	佐賀県中部広域連合	11,568,459	0	1,030,711	10,537,748	指定正味財産
H24年度施設開設準備促進事業補助金	佐賀県中部広域連合	63,848	0	63,848	0	指定正味財産
合計		12,451,405	8,365,680	9,577,127	11,239,958	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	9,391,493
事業費計上による振替額	1,237,597
合 計	10,629,090

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

13. 重要な後発事象

該当なし。

附 屬 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産…なし

特定財産…財務諸表注記 4. 特定資産の増減及びその残高 に記載しているので省略している。

2 引当金の明細

科 目	期 首 残 高	当 期 增 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
賞 与 引 当 金	6,978,867	6,521,734	6,959,087	19,780	6,521,734

資金調達及び設備投資の実績を記載した書類

令和5年3月31日現在

1 資金調達の実績について

該当なし。

2 設備投資の実績について

(単位 : 円)

設備投資の実績			
事 業	設備投資の内容	金 額	資金調達方法または取得資金の使途
公 1	トイレ改修工事	3,077,000	自己資金
〃	玄関植栽工事	992,420	自己資金
〃	車椅子移動車	1,662,300	自己資金
〃	電気温水器	154,959	自己資金
〃	研修室AV設備	7,943,518	自己資金
〃	ノートパソコン（3台）	443,850	自己資金
〃	ノートパソコン（2台）	229,900	自己資金

監査報告書

令和 5 年 5 月 10 日

公益社団法人 佐賀県看護協会
会長 南里玲子様

公益社団法人 佐賀県看護協会

監事 山下美智子 

公益社団法人 佐賀県看護協会

監事 大坪玲子 

私たち監事は、公益社団法人佐賀県看護協会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上のようにして、当該事業年度に係る事業報告について監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

第二号議案**令和6年度 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員候補者（案）**

令和5年度通常総会後 令和6年度通常総会まで

代 議 員 5名

職能	氏 名	勤務先	備考
保健師	松尾和代	佐賀中部保健福祉事務所	
助産師	東嶋加奈子	NHO嬉野医療センター	職能理事
看護師	岩崎理佳	済生会唐津病院	
看護師	片桐都茂子	訪問看護ステーション陽だまり	職能理事
准看護師	北島由美	うえむら病院	准看護師理事

予備代議員 5名

職能	氏 名	勤務先	備考
保健師	城浩子	佐賀県看護協会	
助産師	齋藤秀子	佐賀県看護協会	副会長
看護師	前川律子	佐賀県看護協会	常務理事
看護師	川内ひとみ	山元記念病院	地区理事
准看護師	田島由紀	白石共立病院	

第三号議案

令和5年度 改選役員及び推薦委員等の選出について

令和5年度 役員等改選候補者一覧

会長候補

南里 玲子 西九州大学看護学部看護学科



コロナ対応で寄せられた県民・国民の看護職への期待や謝意、関心を好機と捉え、看護の将来ビジョンの実現や協働による地域包括ケアの推進に努めてまいります。

人口減少期に入った今、看護職の次世代育成を意識しながら、最後の1期2年間に臨みます。

職能理事候補

松尾 和代 佐賀中部保健福祉事務所



保健所では難病、成人、精神保健、健康づくり（肝疾患対策、歯科保健受動喫煙対策）等を担当し、現在は佐賀中部保健福祉事務所 健康推進課 健康指導担当係長として従事しています。

副会長候補

坂本美奈子 個人



看護職に携わり40年になりますが、心身ともに人を支える看護にますます奥深さを感じさせられます。

社会の期待に応えられる看護を、皆様とともに考えていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

岩崎 理佳

社会福祉法人恩賜財団 済生会唐津病院



平成25年4月より看護部長として勤務しております。看護協会では教育委員として3年、ファーストレベル講師数年を経て、昨年はセカンドレベル講師を務めさせて頂きました。佐賀県における看護の質向上を目標に微力ではありますが貢献できればと思いますので、宜しくお願ひ致します。

常務理事候補

城 浩子 公益社団法人 佐賀県看護協会



常務理事として、会員の皆様のご協力を得ながら、1期務めさせていただきました。

現在の業務の中で、会員数の減少に頭を悩ませているところです。今後も少しでも“協会離れ”に歯止めがかかるよう取り組んでいきたいと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。

古瀬 法子

独立行政法人国立病院機構東佐賀病院



2回目の候補となります。感染管理に従事しています。

この3年間は、感染管理と看護倫理のジレンマについて、多くの反省と学びを得る機会となりました。この学びを支部活動に活かしていきたいと思います。

川本 理佳

新武雄病院



現在、副看護部長として主に教育を担当しています。看護の質の向上のために様々な研修を実施しています。地域のニーズに合った協会事業に取り組んでいきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

富山 ルミ

佐賀中部病院



現在、副看護部長として、また地域連携室を併任しながら勤務しております。

役員の皆様とともに、今何が求められ何ができるのかを考えながら活動を進めていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

監事候補

松岡 周子 個人



私は現在、伊万里市役所の新型コロナウイルスワクチン接種対策室に勤務しています。市のワクチン接種に関する業務全般を担当する部署ですが、看護職として少しでも貢献することが出来ればと思い、日々頑張っています。

推薦委員候補

龍 友子

医療法人社団博文会 小柳記念病院

回復期リハビリテーション病棟の師長として勤務しております。
日々患者様のADL向上に努めております。
推薦委員として皆様のご指導のもと貢献していきたいと思います。宜しくお願ひ致します。



赤司久美子

清友病院

清友病院で病棟師長として勤務しております。看護師として37年働いていますが、今回初めて看護協会推薦委員会活動に携わる事になりました。

不慣れな点もありますが、活動を理解し協力していきます。宜しくお願ひします。



辻 文恵

町立太良病院

外来主任として勤務しています。
患者様の診察や検査がスムーズに進むようサポートし安心して受診していただける環境作りに努めています。
今回の役員を機に看護師としての知見を広めたいと思います。



樋口恵利子

西田病院

回復期リハビリ病棟で、リハビリに意欲的に取り組まれている患者様に元気をもらいたながら、主任として日々頑張っています。力不足とは思いますが、よろしくお願ひします。



推薦委員候補

百武 貴子

小城市民病院



病棟看護師として勤務しています。
患者様、家族の思いに寄り添い、最適最良な看護を提供できるように日々努力しております。

今回初めて看護協会委員に携わることになり、不慣れな点もあると思いますがよろしくお願いします。

大坪 真美

医療法人樟風会 早津江病院



佐賀空港に程近い精神科病院に勤務して19年目になります。8年前より副師長として業務に携わっていますが、4月から初の急性期病棟配属となり周りのスタッフに支えられ悪戦苦闘しながら日々を過ごしています。

天本 恭子

佐賀中部保健福祉事務所



佐賀中部保健福祉事務所の健康推進課長として、新型コロナ対応、精神保健対策、難病対策、健康づくり対策に従事とともに、統括保健師として人材育成などにも取り組んでいます。よろしくお願いします。

報告事項 1**令和4年度 事業 報 告**

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

本会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を公益社団法人日本看護協会と連携し、以下のとおり行う。

事業計画は、定款第4条の9つの事業に沿って掲載

1. 教育等看護の質の向上に関する事業
2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業
3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業
4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業
5. 看護職の労働環境等の改善促進に関する事業
6. 災害による労災者の支援に関する事業
7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及に関する事業
8. 施設の貸与事業
9. その他本会の目的を達成するために必要な事業

【重点事業】

1. 看護の連携強化による地域包括ケアの推進
2. 看護職が働き続けられる職場環境づくりの推進
3. 質の高い看護実践を支える生涯学習の推進
4. 会員拡大による組織強化
5. 地域における健康危機管理体制の強化

1. 教育等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）

看護職に対する看護教育を実施・充実することを通して、看護職の専門職としての能力の維持・向上及び人間性のある看護職の育成を図る。

事 業 項 目	内 容
(1) 看護教育及び看護の質の向上に関する事業	<p>ア 継続教育の企画、実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般研修 34コース 1,271名（含非会員155名） ・2023年度 教育計画の企画・教育計画冊子の作成・広報 <p>イ 認定看護管理者研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定看護管理者教育課程ファーストレベル 114時間（5/20～9/4） 53名受講 ・認定看護管理者教育課程セカンドレベル 183時間（7/15～2/19） 21名受講 <p>ウ 佐賀県委託研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新人看護職員等研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・新人看護職員多施設合同研修 5/17：77名、5/18：77名、5/24：61名、5/26：64名、6/7：68名、6/16：72名、10/4：65名、2/3：60名 ・新人看護職員教育担当者研修会（11/9～11、11/21～22） 22名受講 ・新人看護職員実地指導者研修会（11/9～10、12/6） 16名受講 ② 保健師助産師看護師実習指導者講習会（7/20～11/2） 37名受講 ③ 保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）（6/10～23） 10名受講 ④ がん看護研修会（6日間コース）（9/13～11/20） 32名受講 ⑤ 訪問看護師養成講習会（5/11～11/30） 24名受講 ⑥ 看護職再就業支援研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・看護師再就業研修（スキルアップ4日間コース・体験コース2日間、技術セミナー4回） ・技術セミナー（7/8：8名、9/9：8名、11/25：8名、1/27：4名） ・スキルアップ4日間コース（10/18～21：13名） 体験コース2日間（10/25～26：5名）

事 業 項 目	内 容
	<ul style="list-style-type: none"> ・助産師再就業研修（スキルアップ4日間コース・診断力セミナー2回） スキルアップコース（8/20：12名、9/10：13名、10/15：12名、11/19：12名） 診断力セミナー（10/1：6名） ⑦ キラッとプラチナナース支援事業 年2回（9/29：9名、1/30：3名） ⑧ 佐賀県看護職員認知症対応力向上研修（10/1、10/19、10/26） 26名受講 ⑨ 病院勤務以外看護師等認知症対応力向上研修（11/6：28名） エ インターネット配信研修（オンデマンド） <ul style="list-style-type: none"> ① 認知症高齢者の看護実践に必要な知識（6/29・30：41名） ② 災害支援ナースの第1歩－災害看護の基本的知識－（7/11：32名、7/12：31名） ③ 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修（5/16：59名、7/5：58名） オ その他の研修（支部における研修を含む） <ul style="list-style-type: none"> ① 医療安全管理者養成研修（日本看護協会との連携研修）（11/25：31名） ② 新型コロナウイルス感染症対応看護職員養成研修（オンデマンド） <ul style="list-style-type: none"> ・軽症～中等症患者対応研修（7/1～2/28） 20名受講 ③ 地区支部における研修会 <ul style="list-style-type: none"> 5地区合同研修会：アーカイブ配信（12/1～31） ①コロナ禍における新人教育のあり方～臨地実習経験が少ない新人看護師への関わり～ 視聴回数：169回 ②コロナ禍におけるメンタルヘルスケア～明日からできる7つの言葉～ 視聴回数：165回 カ 委員会 <ul style="list-style-type: none"> ① 教育委員会（5/13、7/14、9/20、10/5、11/5、12/13、1/17、2/17） ② 認定看護管理者教育運営委員会 6回/年（5/31、9/30、11/14、1/13、2/19、3/29） ＊認定看護管理者教育機関認定更新審査の準備・受審（11/18受審、1/23認定） キ 日本看護協会との連携 <ul style="list-style-type: none"> ① 認定看護管理者教育機関担当者会議（Web） 5/27 ク 2023年度教育事業説明会（3/8：55名）

2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業（公益目的事業）

看護研究に取り組む意欲のある者に対する学術研修を振興させるため、看護研究に関する学会の開催等を行う。

事 業 項 目	内 容
(1) 学会等学術の振興に関する事業	<p>ア 第41回佐賀県看護研究学会の開催企画運営 令和5年3月11日（土）（於：看護センター） 参加者：230名【会場参加：91名、Web参加：14施設（104名）、スタッフ35名】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 看護研究演題の選考・支援 ② 「第41回佐賀県看護研究学会抄録集」の発行 <p>イ 看護研究推進・相談・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教育プログラムによる研修支援 <ul style="list-style-type: none"> ・HOW TO 看護研究（4/28：25名） ・効果的なプレゼンテーションを目指して～看護研究の成果を伝えよう～（9/8：16名） ・楽しい統計学～みんなで統計を学ぼう～（9/14・15：12名） ・論理的思考と小論文の書き方（10/20：22名） ② 研究倫理委員会 タイムリーな会議の開催 メール審査1件（12月） <p>ウ 日本看護協会との連携</p>

事 業 項 目	内 容
(2) 図書室運営に関する事業	<p>ア 図書室の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 図書室の利用 151名（含非会員8名） ② 図書・教材等の整備 PC利用：19名 ③ 文献情報の提供 ④ 文献活用の支援 ⑤ 図書貸出業務 113名（178冊） <p>イ 日本看護協会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 都道府県看護協会図書室担当者会議（Web） 7/21

3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業（公益目的事業）

看護業務及び看護制度に関して職能集会等を通じて看護業務の改善、看護制度の改善・普及啓発を図り看護の質を向上させる。

事 業 項 目	内 容
(1) 看護業務の改善に関する事業	<p>ア 職能委員会活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 保健師職能委員会・集会 4/13、5/26、7/6、9/14、11/9、12/2、12/15、12/26、2/4、3/15 ② 保健指導ミーティング 12/2：36名、12/15：27名 ③ 中堅期保健師研修 6/27：22名、9/26：9名、12/20：9名 ④ 全国保健師職能委員長会 9/8（Web）、3/3 ⑤ 助産師職能委員会・集会 4/13、5/11、7/6、9/7、10/12、11/9、12/14、1/11、2/4、3/8 ⑥ 全国助産師職能委員長会 9/8（Web）、3/3 ⑦ 看護師職能I委員会・集会 5/20、7/6、9/7、10/11、11/26、1/28、3/17 ⑧ 全国看護師職能I委員長会 9/8（Web）、3/3 ⑨ 看護師職能II委員会・集会 7/6、8/9、9/7、10/11、11/12、12/13、1/28、3/14 ⑩ 全国看護師職能II委員長会 9/8（Web）、3/3 <p>イ 地方公共団体等への政策提言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア児支援・在宅領域の特定行為研修受講推進 11/14：佐賀県看護連（看護連盟共同）
(2) 看護制度の改善に関する事業	<p>ア 特定行為に係る看護師の研修制度に関する情報の提供と啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会と連携した情報の発信 ② 広報活動の推進 <p>イ 看護大学への支援 ・西九州大学看護学部外部評価 9/20</p> <p>ウ 准看護師への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 准看護師研修・交流会開催（会員・非会員） 12/9：22名 <ul style="list-style-type: none"> ・看護師養成2年課程（通信制）に関する情報提供 ・日本看護協会奨学金制度の紹介 ・准看護師からの相談対応 ・「安全な看護提供をするための業務範囲・・・」についてのDVD活用 ・機関誌（さが看護協会だより）にて情報提供（会員・非会員） <p>エ 看護師教育制度に関する情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 看護師を目指す中・高校生、社会人への対応 ② 中・高校生への進学指導教師への看護進学に関する情報の提供 ③ 県民への啓発

事 業 項 目	内 容
(3) 医療・看護の安全対策に関する事業	<p>オ 看護制度委員会 3/15</p> <p>カ 看護基礎教育制度改革の推進（看護師基礎教育4年制化推進に向けた情報発信） ・基礎教育を考える会開催 7/30：62名</p> <p>キ 日本看護協会との連携・全国看護基礎教育担当役員会議 11/30</p> <p>ア 医療安全管理体制の推進 ① 医療安全研修会 ② 医療安全交流会 10/29：57名 ③ 医療安全相談対応（HP掲載） ④ 佐賀県医療事故調査等支援団体連絡協議会との連携（医師会主催）（Web開催） 2/14 ⑤ 佐賀県医療安全協議会との連携（健康福祉部医務課主催） 2/9</p> <p>イ 医療看護安全啓発 ① 医療安全情報提供（ホームページ掲載等） ② 医療安全推進週間啓発ポスター掲示</p> <p>ウ 看護職賠償責任保険の情報提供</p> <p>エ 特別委員会：医療看護安全推進委員会（6回/年 含交流会） 5/23、7/25、8/22、10/17、10/29、2/27</p> <p>オ 日本看護協会との連携</p>

4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業（公益目的事業）

訪問看護・居宅介護事業での健康相談・啓発等を行うことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事 業 項 目	内 容
(1) 訪問看護ステーション事業	<p>ア 質の高い訪問看護サービスの提供（4～12月） ・利用者数：1,351名 ・訪問回数：11,390回 ・新規利用者数：110名 ・終了者数（在宅死）：101名（48名）</p> <p>イ 経営の安定化にむけた対策の継続療養通所介護事業の一時休止訪問看護アドバイザーの活用</p> <p>ウ 訪問看護師の質の向上（特定行為研修等受講の推進・支援）及び職員体制の強化</p> <p>エ 介護者・家族へのサポート強化</p> <p>オ 在宅サービス提供者との連携強化</p> <p>カ 実習生の受け入れ、教育研修への積極的な協力 ・西九州大学看護学部：5/16～8/5（57日間 16名） ・佐賀大学医学部看護学科：7/11（1日間 1名） ・佐賀県医療センター好生館看護学院：8/8～12（4日間 2名） ・訪問看護ステーション見学実習：8/16～18（NHO佐賀病院 3日間 3名） ・臨床実践「退院支援」研修：9/5～22（佐賀県医療センター好生館 10日間 10名） ・認定看護管理者養成課程セカンドレベル研修：10/3～4 1名、10/13～14 1名 ・訪問看護師養成課程：10/24～26 2名、10/31～11/2 2名 ・佐賀大学医学部看護学科：11/7～2/14（35日間 10名） ・佐賀市医師会立看護専門学校：2/27～3/17（15日間 6名）</p> <p>キ 各種訪問看護関連研修会・学会への参加 会議：33回 研修会：24回（41名）</p>

事業項目	内容
(2) 訪問看護サポートセンター事業	<p>ア 人材育成・人材確保事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護の質の向上のための研修 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナの最新情報と在宅で対応できる感染症対策 5 /14 : 45名 ・医療的ケアが必要な子どもと家族 6 /10 : 51名 ・子どもの理解～発達から考えてみよう 8 /19 : 21名 ・「脳を守る最初の一歩～佐賀県の今とこれから～」 9 /30 : 20名 ・「人生最後に出会う わかってくれる人になりたくて」 10 /15 : 42名 ・「ケア対象者のニーズの把握」 11 /5 : 25名 ・「在宅での体験を共有する～事例に学ぶ訪問看護～」 12 /17 : 36名 ・「佐賀県の訪問看護ステーションの現況」 1 /21 : 9名 ～訪問看護サポートセンターアンケート等の結果より～ ② 新卒等訪問看護師の育成支援 <ul style="list-style-type: none"> ・1年目：1名（ゆうあい訪問看護ステーション） ・SAGA新卒等訪問看護師育成支援プログラム検討委員会 10/20、3/14 ③ 訪問看護ステーション管理者研修 <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス・ケアについて 7 /1 : 38名 ・「話しやすい場を作っていますか？」～会議スキルを知ってみよう～ 2 /18 : 12名 ④ 医療機関からの交流派遣研修 ⑤ 看護職、看護学生等研修生受入 <p>イ 小規模事業所支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 研修会、勉強会への講師派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・7 /30、9 /20～22、9 /27、11 /14、12 /7、1 /19、1 /23～26、2 /23、2 /27 ② 新任看護師の実施研修受け入れ支援 ③ 医療機関と訪問看護事業所との交流 <p>ウ 相談対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護事業所等からの訪問看護等に関する相談対応 相談件数：365件（電話相談：360件、来所相談：4件、FAX：1件） <p>エ 普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 広報 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ掲載 毎月1日付の訪問看護ステーションの情報更新、今年度の研修予定 新規開設訪問看護ステーションのホームページ掲載（14箇所/4～3月） <p>オ その他の事業</p>
(3) 居宅介護支援事業	<p>ア 居宅介護支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者確保・サービス計画作成件数：601件 ② 介護支援サービスの調整
(4) 療養通所介護事業	<p>ア 療養通所介護の促進 一時休止（令和2年4月～令和5年3月）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 中重症度・医療依存度の高い在宅療養者及び家族への支援
(5) 地域密着型サービス事業（複合型サービス事業）	<p>ア 複合型サービスの普及・促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者の状態に応じた柔軟なサービス提供 ・利用者数：202名 ② 複合型サービスの普及・促進 ③ 地域における関係機関との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ケアステーション野の花地域交流会：8 /27 「熱中症対策について学ぶ」 参加者13名 ・ケアステーション野の花地域交流会：1 /21 「うつ病予防について」 参加者12名

事業項目	内容
(6) その他の事業	<p>ア 訪問看護に関わる関連団体との連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 佐賀県訪問看護推進連絡協議会との連携 ② 訪問看護振興財団との連携 ③ 都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 ④ 日本看護協会との連携 <p>イ 訪問看護ステーションの広報の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護ステーションホームページ更新 ② 地域住民へのステーションイベントへの招待訪問看護PR <p>ウ 訪問看護ステーション運営会議 年4回（5/24、8/23、11/22、2/14）</p>

5. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業（公益目的事業）

看護職が働きづけられる職場環境づくりを推進し、看護職の就業促進、離職防止・定着を図る事により、医療事故の防止及び看護職員不足の解消を実現し、看護の質の維持・向上を通じて公衆衛生を向上させる事業を行う。

事業項目	内容
(1) 働きやすい労働環境づくりの推進	<p>ア 看護職の定着促進のための労働環境改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県看護協会看護労働担当者会議（Web） 5/19 ・都道府県看護協会政策責任者会議 9/29 ② 佐賀県等との連携医療勤務環境改善支援センター運営協議会（Web） 7/28、3/23 ③ 社会経済福祉委員会 7/13、9/7、10/12、11/2、12/7、2/1、3/7 ④ 就業継続が可能な看護職の働き方の提案の周知・促進 ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場）の推進
(2) 看護職の就業支援事業	<p>ア ナースセンター事業の推進（佐賀県からの委託）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ナースバンク事業 <ul style="list-style-type: none"> ・無料職業紹介事業 ・ナースセンター相談状況 (求職：27,394件、求人：1,240件、進路：28件、その他：2,206件) ・NCCSによる求人・求職の登録・管理・支援・推進 ・看護職員の離職・需要調査・離職調査 7月実施 県内の病院・診療所・老人保健施設等 対象 病院：100、診療所：597、訪問看護ステーション：112、介護施設：99 計908施設（回収率56.6%） ・移動職業相談県内6か所のハローワークにおける移動就業相談：95回 160件 ・「まちの保健室」 9/17：女性の健康相談（2022がん征圧県民のつどい） 来所者：11名 10/23：女性の健康相談（まなびフェスタ） 来所者：21名（43件） 2/12：女性の健康相談（男女共同参画フォーラム） 来所者：9名（11件） ② 看護のこころ普及・啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日・看護週間行事の実施（日本看護協会共催） ・2022年度 看護の日イベント「かんごちゃんねる」 5/8：22名 ・ナースセンター事業の広報活動の強化（非会員医療施設への機関誌配布） ・ポスター配布：病院・診療所777ヶ所、市町役所20ヶ所、商業施設9ヶ所、ハローワーク 6ヶ所

事業項目	内容
	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ配布：病院・診療所777ヶ所、市町役所20ヶ所、商業施設9ヶ所、ハローワーク6ヶ所 ・広報誌による啓発：20市町に依頼（13市町掲載） ・テレビ・ラジオによる啓発：NHKラジオ佐賀、県内ケーブルテレビ4社 ・新聞：再就業研修会について佐賀新聞告知欄に掲載依頼 ・看護夢ナビ事業 ・看護ふれあいフェスタ 9/24：63名 ・中学生・高校生を対象とした広報活動の強化進路相談、PR ・出前講座（中学・高校生への職業講話） ・中学・高校進路指導教師への看護進学に関する情報の提供 ③ 看護職員の復職支援強化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・潜在看護職員の再就業支援研修プログラムの充実 ・助産師のキャリア支援（助産師再就業支援研修の実施） ・求人求職合同面談会 ・福祉のお仕事合同就職面談会：7/13 相談者（求人側1名、求職者3名） ・看護職員の復職支援強化事業 ・看護師等の届出サイト「とどけるん」の周知、登録推進施設訪問説明 離職届出登録者数：71名（うち求職登録者数：43名） イ ナースセンター事業担当者会議・研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・ナースセンター事業担当者会議（Web） 5/20 ・都道府県ナースセンター就業相談員研修（Zoom） 8/26 対象者：就業相談者 7名受講 ・看護職離職防止相談員研修会 8/30 対象者：就業相談・離職相談窓口担当 8名受講 ウ ナースセンター相談員連絡会 エ 行政・関係機関との連携強化医療勤務環境改善支援センターとの連携 <ul style="list-style-type: none"> ・ナーセンター事業に関する検討委員会 5/30、1/10 カ 会議、研修会等での周知

6. 災害による被災者の支援に関する事業（公益目的事業）

災害時の看護支援活動に備え、日本看護協会やそのネットワークと連携し、体制の整備と派遣活動を行う。一方佐賀県との連携を図り、その体制を構築し、災害看護活動を行う事業である。

事業項目	内容
(1) 災害時看護活動に関する事業	<p>ア 災害支援ナースの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 災害支援ナースの基礎編（インターネット配信研修）7/11：32名、7/12：31名 ② 災害支援ナース実務編研修 10/11・12：10名 ③ 災害支援ナース交流会 12/7：23名 <p>イ 災害支援活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 災害支援ナース登録促進と体制づくり ② 災害支援ナースの育成・登録の推進（目標80名）登録者数：72名（2023.3月現在） ③ 日本看護協会災害支援ナース派遣訓練（中止） ④ 災害看護支援要綱及びマニュアル改定 ⑤ 災害時「災害支援ナース」の調整・派遣 ⑥ 災害看護委員会 4/13、6/8、8/17、11/17、12/7、2/15

事 業 項 目	内 容
	<p>⑦ 佐賀県防災会議、災害訓練等への参画</p> <p>⑧ 都道府県看護協会災害看護担当者会議（中止）</p> <p>ウ 新型コロナウイルス感染症対応のための看護職員確保体制の推進・強化</p> <p>① 日本看護協会・行政・保健所・医療機関等と連携した看護師派遣の推進</p> <p>*新型コロナウイルス感染症者宿泊療養施設での看護師従事（延べ人数/待機含む） 4月：604名、5月：619名、6月：491名、7月：574名、8月：566名、 9月：494名、10月：355名、11月：197名</p> <p>*新型コロナウイルス感染症における看護職員の応援派遣 13施設 95名（派遣延日数：327日） 4/16～2/8</p> <p>*新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材調整事業（日看協委託） ・広域人材調整事業（2022.5/26～2023.3/31）</p> <p>② ナースセンターと連携した潜在看護職員等人材確保の推進</p> <p>*新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業（日看協委託） ・看護職員離職防止相談事業 2日/週（2022.6/1～2023.3/31）相談件数：5件 ・潜在看護師研修事業（スキルアップ研修） 7/21：3名、9/22：2名、10/6：3名</p>

7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業

地域での健康相談・啓発等を行なうことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事 業 項 目	内 容
(1) 看護の普及活動事業	<p>ア 看護の日・看護週間行事の実施（再掲） ・佐賀県看護協会主催 看護の日・看護週間の周知中学生・高校生を対象とした広報活動の強化 ポスター・チラシ等の配布・活用</p>
(2) 看護体験等による普及啓発活動	<p>ア 看護体験を主とした普及活動 看護夢ナビ事業（再掲） 看護ふれあいフェスタ看護夢ナビ事業推進委員会 6/28、9/13、2/14</p> <p>イ 看護師になるための進路相談</p> <p>① 中学生・高校生への進路相談・PR ② 出前講座（中学生・高校生への職業講話） ・職業講話：看護師1名派遣（小城中学校） 9/8</p> <p>③ 中・高進路指導教師への看護進学に関する情報の提供 ・「看護師を目指そう！」パンフレット作成（県内の高校45校、中学校97校へ配布）</p>
(3) 地域住民の健康づくり事業	<p>ア 健康相談事業の充実</p> <p>①まちの保健室事業の地域展開に向けた検討 ②生活習慣病予防に関する啓蒙活動 ③がん看護・緩和ケアに関する相談 ④各イベントでの健康相談</p> <p>イ 出前事業</p> <p>① 思春期教育出前講座（小学校、中学校、高校、PTA等） ・9/28：小学校「命を見つめる学習」 助産師1名派遣</p> <p>② 性感染症の知識と予防普及</p> <p>ウ 健康に関する研修会の開催</p> <p>エ 地域行政との連携 地域住民に関する保健医療関連行事等への参加協力</p>

8. 施設の貸与事業（収益事業）

事 業 項 目	内 容
(1) 施設の貸与推進	<p>ア 施設の活用</p> <p>① 関連団体への貸出、研修室・会議室等の貸出し 24件</p>

9. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／収益事業／法人事業）

事 業 項 目	内 容
(1) 組織強化	<p>ア 会員の増加拡大</p> <p>① 新入会者や入会者への特典の実施 ・新入会者の1年間の研修無料ポイント制導入 ポイント制の広報</p> <p>② 会員の効率的な登録管理</p> <p>③ 加入者・未加入施設及び福祉介護施設に本会機関誌、教育計画冊子を送付</p> <p>④ 看護学校入学式・戴帽式・卒業式への出席 ・入学式（出席：2校 お祝いメッセージ：6校） ・戴帽式・継続式（出席：2校 お祝いメッセージ：1校） ・卒業式（出席：4校 お祝いメッセージ：5校）</p> <p>⑤ 学生と新卒者へのPR会員委員会の活動 ・看護学校への卒業前訪問実施（訪問：2校、リモート：6校）</p> <p>⑥ 退職会員への加入継続の働きかけ</p> <p>⑦ 地区支部への連携・支援 ・各支部との情報交換による連携強化 ・地区支部活動への支援</p> <p>⑧ 日本看護協会との連携会員管理システムの運用</p>
(2) 円滑な組織運営	<p>ア 総会の開催 ① 通常総会 2022年6月18日（土） 看護センター</p> <p>イ 組織運営に関する会議の開催、運営</p> <p>① 理事会 年8回以上 (4/16、5/14、6/18、7/9、8/27、10/8、12/10、2/4、3/18)</p> <p>② 常任理事会 年8回以上 (4/11、5/9、7/4、8/22、10/3、12/5、1/31、3/13)</p> <p>③ 会計監査 2021年度事業会計監査 5/10実施</p> <p>④ 合同職能委員 年1回 7/6</p> <p>⑤ 地区支部長会議 年1回以上 7/9</p> <p>⑥ 各職能委員会</p> <p>⑦ 常任委員会</p> <p>⑧ 各特別委員会 ①社会経済福祉委員会 ②教育委員会 ③広報出版委員会 ④会員委員会 ⑤推薦委員会 ⑥選挙管理委員会</p> <p>⑧ 各特別委員会 ①医療・看護安全推進委員会 ②看護夢ナビ事業推進委員会 ③訪問看護推進委員会 ④看護制度委員会 ⑤認定看護管理者教育運営委員会 ⑥まちの保健室事業推進委員会 ⑦災害看護委員会 ⑧研究倫理委員会</p> <p>ウ 日本看護協会との連携</p> <p>① 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員研修会 5/14</p> <p>② 日本看護協会通常総会出席（代議員6名）2022年6月8日（水）幕張メッセ（千葉市）</p> <p>③ 全国職能別交流集会 2022年6月9日（木）幕張メッセ（千葉市）</p>

事 業 項 目	内 容
	<p>④ 日本看護協会理事会 6回/年 ⑤ 中央法人会委員会 6回/年 ⑥ 地区別法人会員会及び職能委員長会 2022年10月24、25日（長崎 出島メッセ） ⑦ 都道府県看護協会各担当者会議出席</p> <p>エ 選挙管理委員会 ① 通常総会における選挙に関する説明会 ② 選挙：令和4年6月18日（土） 看護センター</p> <p>オ 推薦委員会 ① 令和5年度改正役員等及び推薦候補者の推薦 ② 令和6年度日本看護協会通常総会代議員・予備代議員候補者の推薦</p> <p>カ 運営体制の整備 ① 業務分掌の検討 ② 諸規定の整備</p> <p>キ 会員登録事務 ① 新規・継続会員の受付、JANSの運用・管理 ② 都道府県看護協会会員情報管理情報交換会 8/24</p>
(3) 協会活動に関する広報活動推進	<p>ア 機関誌発行 ① さが看護協会だより 5月号発行、9月号発行、1月号発行 ② 広報誌出版委員会 4/15、5/27、7/8、8/12、9/9、10/28、11/18、12/16、2/17 ③ ホームページ活用</p>
(4) 地域社会への広報活動	<p>ア 実施内容は、「7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業」参照</p>
(5) 行政機関・関連団体との連携	<p>ア 行政・関連機関・他団体委員会への参画 136回（含Web・書面） イ 看護連盟、四師会（医師会、薬剤師会、歯科医師会）との情報交換 ・看護協会・看護連盟情報連絡会議 4/11、7/4、8/22、10/3、12/5、1/30、3/13 ・佐賀県四師会医療問題懇話会 8/23 ウ 関係団体の後援・推薦・協賛等への協力 ① 名義後援：16件 ② 看護師派遣 ・パラスポーツ大会競技記録会：5/7～22（8日間） 8名 ・佐賀・鹿児島エールプロジェクト：6/26 1名 ・天皇賜杯 全日本軟式野球大会：9/17、18 2名 ・佐賀・鹿児島エールプロジェクト：9/4、25 2名 ・佐賀スポーツフェスタ パラスポーツ大会：10/1～22（6日間） 6名 ・佐賀・鹿児島エールプロジェクト：11/6 1名 ・パラスポーツフェスタinよしのがり：12/4 1名 ・九州高等学校選抜バトミントン大会：12/15～17 6名 ・さが桜マラソン：3/19 40名</p>
(6) 会員の福利厚生	<p>ア 会員表彰 ・日本看護協会会長表彰：1名 ・佐賀県看護協会会長表彰：24名 イ 各種表彰候補者推薦等 ・看護業務功労者知事感謝状贈呈：11名 ウ 会員特典の運用や広報 エ 会員の慶事等 祝電：12件弔電：1件 オ レジャー施設入場支援 ① 保養施設の優待、佐賀マッサージ協会優待</p>

報告事項 2

令和5年度 事業計画

本会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びに、その公益目的事業の推進に資するための収益事業等を公益社団法人日本看護協会と連携し、以下のとおり行う。

事業計画は、定款第4条の9つの事業に沿って掲載

1. 教育等看護の質の向上に関する事業
2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業
3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業
4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業
5. 看護職の労働環境等の改善促進に関する事業
6. 災害による労災者の支援に関する事業
7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及に関する事業
8. 施設の貸与事業
9. その他本会の目的を達成するために必要な事業

- 【重点事業】**
1. 看護の連携強化による地域包括ケアの推進
 2. 看護職が働き続けられる職場環境づくりの推進
 3. 質の高い看護実践を支える生涯学習の推進
 4. 会員拡大による組織強化
 5. 地域における健康危機管理体制の強化

下線は変更事項

1. 教育等看護の質の向上に関する事業（公益目的事業）

看護職に対する看護教育を実施・充実することを通して、看護職の専門職としての能力の維持・向上及び人間性のある看護職の育成を図る。

事業項目	内容
(1) 看護教育及び看護の質の向上に関する事業	<p>ア 継続教育の企画、実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般研修 <u>39コース</u> ・2024年度 教育計画の企画・教育計画冊子の作成・広報 <p>イ 認定看護管理者研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定看護管理者教育課程ファーストレベル 114時間 <p>ウ 佐賀県委託研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新人看護職員等研修会 ・新人看護職員多施設合同研修 ・新人看護職員教育担当者研修会 ② 保健師助産師看護師実習指導者講習会 ③ 保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野） ④ がん看護研修会（6日間コース・2日間コース） ⑤ 訪問看護師養成講習会 ⑥ 看護職再就業支援研修会 ・スキルアップ4日間コース・体験コース2日間 2回/年 技術セミナー4回/年 ⑦ 看護職員認知症対応力向上研修 ⑧ 病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修 <p>エ JNA収録DVD研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 認知症高齢者の看護実践に必要な知識 ② 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修 <p>オ その他の研修（支部における研修を含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① <u>医療安全管理者養成研修（日本看護協会との連携研修）</u> ② 地区支部における研修会 ③ 関係機関との共催研修会 <p>カ 委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 教育委員会

事業項目	内容
	<p>② 認定看護管理者教育運営委員会 5回/年 キ 日本看護協会との連携 ・認定看護管理者教育機関担当者会議 ク 2024年度教育事業説明会</p>

2. 看護学会の開催等学術研究の振興に関する事業（公益目的事業）

看護研究に取り組む意欲のある者に対する学術研修を振興させるため、看護研究に関する学会の開催等を行う。

事業項目	内容
(1) 学会等学術の振興に関する事業	<p>ア 第42回佐賀県看護研究学会の開催企画運営 令和6年3月9日（土）予定 ① 看護研究演題の選考・支援 ② 「第42回佐賀県看護研究学会抄録集」の発行 イ 看護研究推進・相談・支援 ① 教育プログラムによる研修支援 ② 研究倫理委員会 タイムリーな会議の開催 ウ 日本看護協会との連携</p>
(2) 図書室運営に関する事業	<p>ア 図書室の充実 ① 図書の閲覧・貸出 ② 図書・教材等の整備 ③ 文献情報の提供 ④ 文献活用の支援 ⑤ 図書貸出業務 イ 日本看護協会との連携</p>

3. 看護業務、看護制度の改善に関する事業（公益目的事業）

看護業務及び看護制度に関して職能集会等を通じて看護業務の改善、看護制度の改善・普及啓発を図り看護の質を向上させる。

事業項目	内容
(1) 看護業務の改善に関する事業	<p>ア 職能委員会活動 ① 保健師職能委員会・集会 ② 保健指導ミーティング ③ 中堅期保健師研修 ④ 全国保健師職能委員長会 ⑤ 助産師職能委員会・集会 ⑥ 全国助産師職能委員長会 ⑦ 看護師職能 I 委員会・集会 ⑧ 全国看護師職能 I 委員長会 ⑨ 看護師職能 II 委員会・集会 ⑩ 全国看護師職能 II 委員長会 イ 地方公共団体等への政策提言</p>
(2) 看護制度の改善に関する事業	<p>ア 特定行為に係る看護師の研修制度に関する情報の提供と啓発 ① 日本看護協会と連携した情報の発信 ② 広報活動の推進 イ 看護大学への支援 ウ 准看護師への支援 ① 准看護師研修・交流会開催（会員・非会員）</p>

事業項目	内容
(3) 医療・看護の安全対策に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師養成2年課程（通信制）に関する情報提供 ・日本看護協会奨学金制度の紹介 ・准看護師からの相談対応 ・<u>法令に基づく看護師・准看護師の役割・業務分担の推進</u> 「看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン及び活用ガイド」の普及・活用促進 ・機関誌（さが看護協会だより）にて情報提供（会員・非会員） <p>エ 看護師教育制度に関する情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 看護基礎教育制度改革の推進（看護師基礎教育4年制化推進に向けた情報発信） ② 佐賀県看護師等養成機関連絡協議会 2回/年 ③ 看護師を目指す中・高校生、社会人への対応 ④ 中・高校生への進学指導教師への看護進学に関する情報の提供 ⑤ 県民への啓発 <p>オ 看護制度委員会</p> <p>カ 日本看護協会との連携 ・全国看護基礎教育担当役員会議</p> <p>ア 医療安全管理体制の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 医療安全管理者養成研修会 ② 医療安全管理者交流会 ③ 医療安全相談対応（HP掲載） ④ 佐賀県医療事故調査等支援団体連絡協議会との連携（医師会主催）年1回 ⑤ 佐賀県医療安全協議会との連携（健康福祉部医務課主催）年1回 <p>イ 医療看護安全啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 医療安全情報提供（ホームページ掲載等） ② 医療安全推進週間啓発ポスター掲示 <p>ウ 看護職賠償責任保険の情報提供</p> <p>エ 医療看護安全推進委員会（年間6回、医療安全管理者交流会含む）</p> <p>オ 日本看護協会との連携</p>

4. 在宅ケアサービス等による県民の健康及び福祉の推進に関する事業（公益目的事業）

訪問看護・居宅介護事業での健康相談・啓発等を行うことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事業項目	内容
(1) 訪問看護ステーション事業	<p>ア 質の高い訪問看護サービスの提供</p> <p>イ 経営の安定化にむけた対策の継続 療養通所介護事業の一時休止 訪問看護アドバイザーの活用</p> <p>ウ 訪問看護師の質の向上及び職員体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定行為研修修了者の活用 ・特定行為研修等受講の推進・支援 <p>エ 介護者・家族へのサポート強化</p> <p>オ 在宅サービス提供者との連携強化</p> <p>カ 実習生の受け入れ、教育研修への積極的な協力的協力</p> <p>キ 各種訪問看護関連研修会・学会への参加</p>
(2) 訪問看護サポートセンター事業	<p>ア 人材育成・人材確保事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護の質の向上のための研修 ② 新卒等訪問看護師の育成支援 ③ 訪問看護ステーション管理者研修 ④ 医療機関からの交流派遣研修

事 業 項 目	内 容
(3) 居宅介護支援事業	<p>⑤ 看護職、看護学生等研修生受入</p> <p>イ 小規模事業所支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 研修会、勉強会への講師派遣 ② 新任看護師の実施研修受け入れ支援 ③ 医療機関と訪問看護事業所との交流 <p>ウ 相談対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護事業所等からの訪問看護等に関する相談対応 <p>エ 普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 広報 <p>オ その他の事業</p>
(4) 療養通所介護事業	<p>ア 居宅介護支援の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者確保 ② 介護支援サービスの調整 ③ 地域における関係機関との連携強化 <p>ア 療養通所介護の促進 <u>一時休止（令和2.4～令和6.3）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 中重症度・医療依存度の高い在宅療養者及び家族への支援
(5) 地域密着型サービス事業（複合型サービス事業）	<p>ア 複合型サービスの普及・促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 利用者の状態に応じた柔軟なサービス提供 ② 複合型サービスの普及・促進
(6) その他の事業	<p>ア 訪問看護に関わる関連団体との連携・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 佐賀県訪問看護推進連絡協議会との連携 ② 訪問看護振興財団との連携 ③ 都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 ④ 日本看護協会との連携 ⑤ 訪問看護推進委員会（2回/年） <p>イ 訪問看護ステーションの広報の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問看護ステーションホームページ更新 ② 地域住民へのステーションイベントへの招待 訪問看護PR <p>ウ 訪問看護ステーション運営会議 年4回</p>

5. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進に関する事業（公益目的事業）

看護職が働きづけられる職場環境づくりを推進し、看護職の就業促進、離職防止・定着を図る事により、医療事故の防止及び看護職員不足の解消を実現し、看護の質の維持・向上を通じて公衆衛生を向上させる事業を行う。

事 業 項 目	内 容
(1) 働きやすい労働環境づくりの推進	<p>ア 看護職の定着促進のための労働環境改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・都道府県看護協会看護労働担当者会議 ・都道府県看護協会政策責任者会議 ② 佐賀県等との連携医療勤務環境改善支援センター運営協議会 ③ 社会経済福祉委員会 ④ 就業継続が可能な看護職の働き方の提案の周知・促進 ⑤ <u>看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関するガイドライン及び活用ガイドの周知</u>

事業項目	内容
(2) 看護職の就業支援事業	<p>ア ナースセンター事業の推進（佐賀県からの委託）</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ナースバンク事業 <ul style="list-style-type: none"> ・無料職業紹介事業 ・NCCSによる求人・求職の登録・管理・支援・推進 ・看護職員の離職・需要調査・離職調査 7月実施 県内の病院・診療所・老人保健施設等 ・移動職業相談 県内6か所のハローワークにおける移動就業相談 ② 看護のこころ普及・啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・看護の日・看護週間行事の実施 ・ナースセンター事業の広報活動の強化（非会員医療施設への機関誌配布） ・看護夢ナビ事業 <ul style="list-style-type: none"> ・看護ふれあいフェスタ ・ふれあい看護体験（Web開催）の企画・実施への支援 ・看護職志望者への広報進路相談・PR ・出前講座（中学・高校生への職業講話） ・中学・高校進路指導教師への看護進学に関する情報の提供 ③ 看護職員の復職支援強化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・潜在看護職員のニーズに対応した再就業支援研修開催 ・求人求職合同面談会 ・看護職員の復職支援強化事業 看護師等の届出サイト「とどけるん」の周知、登録推進 施設訪問説明 <p>イ ナースセンター事業担当者会議・研修会</p> <p>ウ ナースセンター相談員連絡会</p> <p>エ 行政・関係機関との連携強化医療勤務環境改善支援センターとの連携 <ul style="list-style-type: none"> ・「地域における看護職員確保推進事業」の取り組み </p> <p>カ 会議、研修会等での周知</p>

6. 災害による被災者の支援に関する事業（公益目的事業）

災害時の看護支援活動に備え、日本看護協会やそのネットワークと連携し、体制の整備と派遣活動を行う。一方佐賀県との連携を図り、その体制を構築し、災害看護活動を行う事業である。

事業項目	内容
(1) 災害時看護活動に関する事業	<p>ア 災害支援ナースの育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 災害支援ナースの基礎編 ② 災害支援ナース実務編研修 ③ 灾害支援ナース交流会 <p>イ 災害支援活動推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 災害支援ナース登録促進と体制づくり ② 災害支援ナースの育成・登録の推進 ③ 日本看護協会災害支援ナース応援派遣調整合同訓練 ④ 灾害看護支援要綱及びマニュアル改定 ⑤ 灾害時「災害支援ナース」の調整・派遣 ⑥ 灾害看護委員会 ⑦ 佐賀県防災会議、災害訓練等への参画 ⑧ 都道府県看護協会災害看護担当者会議 <p>ウ 感染症拡大及び災害発生時における看護職員確保体制の整備・強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会・行政・医療機関等と連携した看護師派遣の推進 ② ナースセンターと連携した潜在看護職員等人材確保の推進

7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業

地域での健康相談・啓発等を行なうことにより「人々の健康な生活の実現」をより地域に密着して行う事業である。

事 業 項 目	内 容
(1) 看護の普及活動事業	<p>ア 看護の日・看護週間行事の実施（再掲） • 佐賀県看護協会主催 看護の日・看護週間の周知 中学生・高校生を対象とした広報活動の強化 ポスター・チラシ等の配布・活用</p>
(2) 看護体験等による普及啓発活動	<p>ア 看護体験を主とした普及活動 看護夢ナビ事業（再掲） 看護ふれあいフェスタ 看護夢ナビ事業推進委員会 イ 看護師になるための進路相談 ① 中学生・高校生への進路相談・PR ② 出前講座（中高への職業講話） ③ 中・高進路指導教師への看護進学に関する情報の提供</p>
(3) 地域住民の健康づくり事業	<p>ア 健康相談事業の充実 ① まちの保健室事業 ② 生活習慣病予防に関する啓蒙活動 ③ がん看護・緩和ケアに関する相談 ④ 各イベントでの健康相談 ⑤ まちの保健室事業推進委員会（2回/年） イ 出前事業 ① 思春期教育出前講座（小学校、中学校、高校、PTA等） ② 性感染症の知識と予防普及 ウ 健康に関する研修会の開催 エ 地域行政との連携 地域住民に関する保健医療関連行事等への参加協力</p>

8. 施設の貸与事業（収益事業）

事 業 項 目	内 容
(1) 施設の貸与推進	<p>ア 施設の活用 ① 関連団体への貸出、研修室・会議室等の貸出し</p>

9. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／収益事業／法人事業）

事 業 項 目	内 容
(1) 組織強化	<p>ア 会員の増加拡大 ① 新入会者や入会者への特典の実施 • 新入会者の1年間の研修無料 ポイント制導入 ポイント制の広報 ② 会員の効率的な登録管理 ③ 加入者・未加入施設及び福祉介護施設に本会機関誌、教育計画冊子を送付 ④ 看護学校入学式・戴帽式・卒業式への出席 ⑤ 学生と新卒者へのPR 会員委員会の活動 看護学校への卒業前訪問実施 ⑥ 退職会員への加入継続の働きかけ ⑦ 地区支部への連携・支援 • 各支部との情報交換による連携強化 • 地区支部活動への支援 ⑧ 日本看護協会との連携 会員管理システムの運用</p>
(2) 円滑な組織運営	<p>ア 総会の開催 ① 通常総会 2023年6月17日（土）看護センター</p>

事業項目	内容
	<p>イ 組織運営に関する会議の開催、運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 理事会 年8回以上 ② 常任理事会 年8回以上 ③ 会計監査 2022年度事業会計監査 5/10 ④ 合同職能委員・常任委員会 年1回 ⑤ 地区支部長会議 年1回以上 ⑥ 各職能委員会 ⑦ 常任委員会 <ul style="list-style-type: none"> ①社会経済福祉委員会 ②教育委員会 ③広報出版委員会 ④会員委員会 ⑤推薦委員会 ⑥選挙管理委員会 ⑧ 特別委員会 <ul style="list-style-type: none"> ①医療・看護安全推進委員会 ②看護夢ナビ事業推進委員会 ③訪問看護推進委員会 ④看護制度委員会 ⑤認定看護管理者教育運営委員会 ⑥まちの保健室事業推進委員会 ⑦災害看護委員会 ⑧研究倫理委員会 <p>ウ 日本看護協会との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員研修会 5/20 ② 日本看護協会通常総会出席（代議員5名） <p style="text-align: right;">2023年6月7日（水）幕張メッセ（千葉市）</p> <p>③ 全国職能別交流集会</p> <p style="text-align: right;">2023年6月8日（木）幕張メッセ（千葉市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ④ 日本看護協会理事会 6回/年 ⑤ 中央法人会委員会 6回/年 ⑥ 地区別法人会員会及び職能委員長会 <p style="text-align: right;">2023年10月19、20日（開催地：沖縄県）</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦ 都道府県看護協会各担当者会議出席 <p>エ 選挙管理委員会</p> <p>オ 推薦委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 改正役員等及び推薦候補者の推薦 ② 日本看護協会通常総会代議員・予備代議員候補者の推薦 <p>カ 運営体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 業務分掌の検討 ② 諸規定の整備 <p>キ 会員登録事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新規・継続会員の受付、ナースシップの運用・管理 ② 都道府県看護協会会員情報管理情報交換会 <p>(3) 協会活動に関する広報活動推進</p> <p>ア 機関誌発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 佐賀協会だより ② 広報誌出版委員会 ③ ホームページ活用 <p>(4) 地域社会への広報活動</p> <p>ア 実施内容は、「7. 保健・医療・福祉に関する知識の普及啓発に関する事業」参照</p> <p>(5) 行政機関・関連団体との連携</p> <p>ア 行政・関連機関・他団体委員会への参画</p> <p>イ 看護連盟、四師会（医師会、薬剤師会、歯科医師会）との情報交換</p> <p>ウ 関係団体の後援・推薦・協賛等への協力</p> <p>(6) 会員の福利厚生</p> <p>ア 会員表彰</p> <p>イ 各種表彰候補者推薦等</p> <p>ウ 会員特典の運用や広報</p> <p>エ 会員の慶事等 結婚式祝電 災害見舞</p> <p>オ レジャー施設入場支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 保養施設の優待、佐賀マッサージ協会優待

報告事項3**令和5年度 予 算 書****令和5年度 収支予算の概要**

本会の予算は、20年会計基準に基づき、大きく3つの会計区分となっている。すなわち、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3つである。

「公益目的事業会計」は、5つの事業に区分され、その内訳は定款で定める9つの事業と、それらに共通する「公益目的事業共通」の事業である。また、「収益事業等会計」は施設の貸与事業、会員福利厚生事業等である。

令和5年度予算は、令和4年度に引き続き重点事業の強化や継続事業の充実などに資金を活用するものとなっている。

また、令和5年度「収支予算書」は、公益社団法人の要件として求められている次の財務三基準を十分に充たす構成となっている。

- (1) 収支相償、これは、公益目的事業に係る収支が費用をこえないこと。すなわち、事業実施に要する費用を上回る収入を上げてはいけない。

公益目的事業の経常収益275,048,000円が公益目的事業の経常費用276,559,000円を超えていない。

- (2) 公益目的事業比率が、収益等事業と法人費用とを加えた事業費全体の50%以上であること。

全事業の経常費用303,979,000円に対する、公益目的事業の経常費用276,559,000円の比率が90.9%と、50%を超えていている。

- (3) 遊休財産額、すなわち、現在、今後とも、特に使用されていない財産の価格の合計額が公益目的事業の1年間実施するのに必要な額を超えないこと。

令和5年度の遊休財産見込額は202,478,845円で、公益目的事業の経常費用276,559,000円を超えていない。

収支予算書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経 常 収 益			
受 取 入 会 金	10,200	10,200	0
受 取 入 会 金	10,200	10,200	0
受 取 会 費	44,800	45,600	△ 800
正 会 員 受 取 会 費	44,800	45,600	△ 800
事 業 収 益	204,155	199,908	4,247
研 修 会 業 収 益	11,250	14,505	△ 3,255
介 護 保 險 収 益	97,824	92,695	5,129
療 養 費 収 益	79,007	78,801	206
利 用 料 収 益	6,572	5,910	662
居 宅 介 護 サービス計画費収益	8,696	7,191	1,505
療 養 通 所 介 護 費 収 益	0	0	0
施 設 使 用 料 収 益	770	770	0
販 売 手 数 料 収 益	36	36	0
事 業 受 託 収 益	32,084	123,477	△ 91,393
佐 賀 県 受 託 事 業 収 益	30,956	122,349	△ 91,393
民 間 受 託 事 業 収 益	1,128	1,128	0
受 取 補 助 金 等	9,108	9,152	△ 44
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	0	0	0
受 取 日 本 看 護 協 会 助 成 金	7,992	7,992	0
受 取 補 助 金 等 振 替 額	1,116	1,160	△ 44
受 取 寄 付 金	4,724	8,451	△ 3,727
受 取 寄 付 金	400	400	0
受 取 寄 付 金 振 替 額	4,324	8,051	△ 3,727
雜 収 益	376	376	0
受 取 利 息	54	54	0
経 常 収 益 計	305,447	397,164	△ 91,717
(2) 経 常 費 用			
事 業 費	277,902	368,852	△ 90,950
役 員 報 酬	2,084	2,084	0
給 料 周 手 当	138,045	141,827	△ 3,782
雇 員 報 酉 酬	19,244	17,882	1,362
講 師 報 酬	9,390	11,298	△ 1,908
臨 時 職 用 貸 金	5,032	81,395	△ 76,363
退 職 用 付 費	581	0	581
中 退 雇 金 繰 入	4,050	4,088	△ 38
会 員 福 利 用 額	411	412	△ 1
職 會 員 福 利 費	29,931	28,151	1,780
旅 通 費 信 通 搬	350	380	△ 30
車 減 医 療 交 運	3,958	4,837	△ 879
衛 生 消 耗 用 両	4,032	3,994	38
耗 什 耗 償 賞	1,880	1,810	70
消 消 修 印 燃 光	9,957	12,650	△ 2,693
修 印 燃 光 費 什 耗	380	200	180
消 修 印 燃 光 費 什 耗	350	500	△ 150
耗 什 耗 儲 備	150	150	0
消 修 印 燃 光 費 什 耗	5,183	5,800	△ 617
耗 什 耗 儲 備	720	720	0
修 印 燃 光 費 什 耗	3,807	4,002	△ 195
印 燃 光 費 什 耗	2,305	1,957	348
燃 光 費 什 耗	4,981	4,144	837
光 費 什 耗	4,886	5,436	△ 550
賃 金 食 材 保 険	1,440	1,200	240
給 保 諸 租 支 委 支	1,925	1,887	38
給 保 諸 租 支 委 支	2,166	2,166	0
支 払 税 公 負 託	4,384	12,234	△ 7,850
支 払 税 公 負 託	361	371	△ 10
支 払 税 公 負 利	8,239	8,612	△ 373
	1	55	△ 54

(単位 : 千円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
支 払 手 数 料	647	844	△ 197
雜 費	140	140	0
賞 与 引 当 金 繰 入 料	6,892	7,626	△ 734
管 理	26,077	26,708	△ 631
役 員 賞 賀 報 手 報 手 報 費	9,793	8,994	799
給 料	5,456	5,354	102
講 師	0	0	0
中 退 金 繰 入 料	210	244	△ 34
退 職 給 付 費	0	0	0
員 福 利 厚 生 費	1,906	1,712	194
会 議 費	66	66	0
旅 通 費 交 通 費	2,492	2,892	△ 400
信 運 費 搬 費	235	235	0
減 減 価 償 却 費	1,036	1,963	△ 927
耗 消 什 器 備 品 費	0	0	0
修 消 耗 耗 品 費	225	225	0
印 刷 製 本 費	100	100	0
燃 热 水 料 費	740	740	0
光 貨 保 险 料 費	10	10	0
租 支 委 支 支 手 手 税 費	624	619	5
税 支 手 手 費	287	419	△ 132
支 支 手 手 費	54	49	5
委 支 手 手 費	56	63	△ 7
支 支 手 手 費	498	492	6
支 支 手 手 費	1,813	1,859	△ 46
他 会 計 へ の 繰 入 金	0	0	0
経 常 費 用 計	433	427	6
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	0	0	0
損 益 評 価 等 計	303,979	395,560	△ 91,581
当 期 経 常 増 減 額	1,468	1,604	△ 136
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固 定 資 産 売 却 損	0	0	0
什 器 備 品 売 却 損	0	0	0
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
他 会 計 振 替 額	0	0	0
他 会 計 振 替 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	1,468	1,604	△ 136
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	412,714	377,029	35,685
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	414,182	378,633	35,549
II 指定正味財産増減の部			
受 取 補 助 金 等	0	0	0
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	0	0	0
受 取 国 庫 補 助 金	0	0	0
受 取 寄 付 金	1,000	1,000	0
募 金 収 益	1,000	1,000	0
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 5,440	△ 9,211	3,771
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 5,440	△ 9,211	3,771
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 4,440	△ 8,211	3,771
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	274,844	287,011	△ 12,167
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	270,404	278,800	△ 8,396
III 正味財産期末残高	684,586	657,433	27,153

収支予算

令和5年4月1日から

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計				
	看護センター各事業	訪問看護I事業	介護支援I事業	療養通所I事業	複合型事業
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受取入会会金	5,100	0	0	0	0
受取入会会金	5,100	0	0	0	0
受取会費	22,400	0	0	0	0
正会員受取会費	22,400	0	0	0	0
事業収益	11,250	115,894	8,696	0	67,509
研修会事業収益	11,250	0	0	0	0
介護保険収益	0	33,947	0	0	63,877
療養費収益	0	79,007	0	0	0
利用料収益	0	2,940	0	0	3,632
居宅介護サービス計画費収益	0	0	8,696	0	0
療養通所介護費収益	0	0	0	0	0
施設使用料収益	0	0	0	0	0
販売手数料収益	0	0	0	0	0
事業受託収益	22,390	9,130	0	0	0
佐賀県受託事業収益	21,826	9,130	0	0	0
民間受託事業収益	564	0	0	0	0
受取補助金等	7,992	1,066	0	0	50
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0	0
受取日本看護協会助成金	7,992	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	1,066	0	0	50
受取寄せ付金	3,416	0	0	0	0
受取寄せ付金	200	0	0	0	0
受取寄せ付金振替額	3,216	0	0	0	0
雑 収 益	50	101	2	0	2
受取利息	50	1	1	0	1
雑 収 益	0	100	1	0	1
経常収益計	72,598	126,191	8,698	0	67,561
(2) 経常費用					
事業費	74,672	124,431	11,217	12	66,227
員報酬	2,084	0	0	0	0
員料手当	21,914	66,922	8,374	0	40,715
雇員報酬	50	13,191	0	0	6,003
講師報酬	9,009	341	0	0	40
臨時雇用賃金	5,032	0	0	0	0
退職給付費	0	581	0	0	0
中退会員金	529	2,052	240	0	1,224
会員福利厚生費	0	0	0	0	0
職員福利厚生費	4,896	15,507	1,542	0	7,965
会員福利厚生費	303	27	10	0	10
旅費交通費	3,119	749	30	0	60
通信費	1,400	2,208	108	0	216
車両費	0	1,060	0	0	820
減価償却費	3,664	5,395	0	12	774
医療衛生耗材費	0	280	0	0	100
消耗什器備品費	0	300	0	0	50
消耗耗材費	0	100	0	0	50
修繕刷本費	3,117	1,592	54	0	400
印燃熱料費	100	300	0	0	300
光熱費	3,297	300	10	0	200
賃貸料	50	1,560	15	0	660
賃料	1,914	1,300	42	0	1,656
賃借料	3,028	1,378	83	0	389
食料費	0	0	0	0	1,440
保險料	161	1,359	40	0	357
諸謝料	1,144	1,022	5	0	120
租税公課	3,043	1,210	5	0	120

書 内 訳 表

令和6年3月31日まで

(単位：千円)

小計	収 益 事 業 等 会 計			法人会計	内部取引消去	合 計
	収 1	他 1	小 計			
5,100	0	0	0	5,100	0	10,200
5,100	0	0	0	5,100	0	10,200
22,400	0	1,000	1,000	21,400	0	44,800
22,400	0	1,000	1,000	21,400	0	44,800
203,349	806	0	806	0	0	204,155
11,250	0	0	0	0	0	11,250
97,824	0	0	0	0	0	97,824
79,007	0	0	0	0	0	79,007
6,572	0	0	0	0	0	6,572
8,696	0	0	0	0	0	8,696
0	0	0	0	0	0	0
0	770	0	770	0	0	770
0	36	0	36	0	0	36
31,520	0	0	0	0	0	32,084
30,956	0	0	0	0	0	30,956
564	0	0	0	564	0	1,128
9,108	0	0	0	0	0	9,108
0	0	0	0	0	0	0
7,992	0	0	0	0	0	7,992
1,116	0	0	0	0	0	1,116
3,416	108	0	108	1,200	0	4,724
200	0	0	0	200	0	400
3,216	108	0	108	1,000	0	4,324
155	20	0	20	201	0	376
53	0	0	0	1	0	54
102	20	0	20	200	0	322
275,048	934	1,000	1,934	28,465	0	305,447
0						
276,559	410	933	1,343	0	0	277,902
2,084	0	0	0	0	0	2,084
137,925	63	57	120	0	0	138,045
19,244	0	0	0	0	0	19,244
9,390	0	0	0	0	0	9,390
5,032	0	0	0	0	0	5,032
581	0	0	0	0	0	581
4,045	3	2	5	0	0	4,050
0	0	411	411	0	0	411
29,910	11	10	21	0	0	29,931
350	0	0	0	0	0	350
3,958	0	0	0	0	0	3,958
3,932	10	90	100	0	0	4,032
1,880	0	0	0	0	0	1,880
9,845	112	0	112,000	0	0	121,845
380	0	0	0	0	0	380
350	0	0	0	0	0	350
150	0	0	0	0	0	150
5,163	10	10	20	0	0	5,183
700	10	10	20	0	0	720
3,807	0	0	0	0	0	3,807
2,285	10	10	20	0	0	2,305
4,912	69	0	69	0	0	4,981
4,878	4	4	8	0	0	4,886
1,440	0	0	0	0	0	1,440
1,917	8	0	8	0	0	1,925
2,166	0	0	0	0	0	2,166
4,378	6	0	6	0	0	4,384

(単位：千円)

小計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	収1	他1	小計	法人会計	一般事業	
361	0	0	0	0	0	361
7,825	89	325	414	0	0	8,239
1	0	0	0	0	0	1
644	2	1	3	0	0	647
140	0	0	0	0	0	140
6,886	3	3	6	0	0	6,892
0	0	0	0	26,077	0	26,077
0	0	0	0	9,793	0	9,793
0	0	0	0	5,456	0	5,456
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	210	0	210
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1,906	0	1,906
0	0	0	0	66	0	66
0	0	0	0	2,492	0	2,492
0	0	0	0	235	0	235
0	0	0	0	1,036	0	1,036
0	0	0	0	225	0	225
0	0	0	0	100	0	100
0	0	0	0	740	0	740
0	0	0	0	10	0	10
0	0	0	0	624	0	624
0	0	0	0	287	0	287
0	0	0	0	54	0	54
0	0	0	0	56	0	56
0	0	0	0	498	0	498
0	0	0	0	1,813	0	1,813
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	23	0	23
0	0	0	0	20	0	20
0	0	0	0	433	0	433
276,559	410	933	1,343	26,077	0	303,979
△ 1,511	524	67	591	2,388	0	1,468
0	0	0	0	0	0	0
△ 1,511	524	67	591	2,388	0	1,468
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
243	△ 242	△ 242	△ 242	0	0	1
△ 1,268	282	67	349	2,388	0	1,469
308,481	8,939	1,178	10,117	94,115	0	412,713
307,213	9,221	1,245	10,466	96,503	0	414,182
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0
1,000	0	0	0	0	0	1,000
1,000	0	0	0	0	0	1,000
1,000	0	0	0	0	0	1,000
△ 4,332	△ 108	0	△ 108	△ 1,000	0	△ 5,440
△ 4,332	△ 108	0	△ 108	△ 1,000	0	△ 5,440
△ 1,116	0	0	0	0	0	△ 1,116
△ 3,216	△ 108	0	△ 108	△ 1,000	0	△ 4,324
△ 3,332	△ 108	0	△ 108	△ 1,000	0	△ 4,440
240,347	3,385	0	3,385	31,112	0	274,844
237,015	3,277	0	3,277	30,112	0	270,404
544,228	12,498	1,245	13,743	126,615	0	684,586

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

(1) 資金調達の見込みについて

当期中に資金調達の見込みはありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中に設備投資の見込みはありません。



いつも“看護”とともに。

1973年、社団法人日本看護協会から独立した当社は、この半世紀、看護と社会の歴史とともに歩んできました。これからも看護の専門出版社として、ケアにかかわるすべての人びとのために、時代に即した価値ある情報を届けてまいります。

株式会社日本看護協会出版会



特設サイト

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル4F TEL: 03-5778-5712 <https://www.jnacpc.co.jp>

期間限定

サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド

期間中【2023.8/1㈭～8/31木】に限り

入園+アトラクション利用のパスポートチケット(通常1名3,300円)が無料!



無料ご招待

【会員とそのご家族様 対象】

※パスポートチケット料金は変更になる場合がございます。

下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「佐賀県看護協会会員証」または「電子会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。

*「利用申請書」のみの提示、または「会員証」のみの提示では本企画をご利用できません。

*必ず「利用申請書」「会員証」の2つと一緒に提示してください。

*会員含め5名までとなり、5名を超える場合は同伴者特別割引をご利用ください。

*通常パスポートでご利用出来ない特別イベント営業時は、本企画は対象外となっております。

*企画内容・利用申請書の記載方法に関しては、協会窓口へお問合せください。

(tel.0952-68-3299)

ハーモニーランド 営業課
tel.0977-73-1155

(営業時間内)



大分県速見郡日出町大字藤原5933

© 2023 SANRIO CO., LTD.

ご
利
用
方
法

◆ハーモニーランドからのお願い◆園外からお持ち込みになられました飲食物のお食事場所は「フレンドリーホール」「ピクニックガーデン」をご利用ください。※園内飲食施設へのお持ち込みはご遠慮いただいております。

佐賀県看護協会 会員専用 ハーモニーランド利用申請書 (会員代表者を含む5名様まで)

会員番号

氏名

ご利用日 月 日

【対象期間】2023年8月1日(火)～
2023年8月31日(木)

利用申請者
(4歳以上の方)

※4歳未満の方は
無料となりますので
記入不要です。

●会員番号は
会員様のみ記入

氏名

氏名

氏名

氏名

※会員の申請は1日1回のみ、5名まで申請できます

※コピー利用可

ご利用者合計数

(4歳以上)

名様



P327

コピー可

同伴者
割引申請

※会員とそのご家族様以外の同伴者の方は、特別優待料金1名1,000円でパスポートチケットをご購入頂けます
※同伴者割引は、申請の際のみご購入対応とさせて頂きます
※同伴者割引は5名まで有効となります

同伴者特別割引
ご利用合計数
(4歳以上)

P308-5

名様

協会からのお知らせ

6月開催予定の下記研修の講師及び開催日が変更になりました。

No.9：「いきいきと働くためのキャリアデザインを知ろう

～自分を見つめ直し、描く将来の姿を実現するために～」

講 師：日本赤十字九州国際看護大学 看護の基盤 講師 小手川 良江 氏

開催日：令和5年9月21日（木） 申込締切日：令和5年8月24日（木）

理事会等報告

常任理事会 令和5年1月30日(月)

1. 理事会打合せ(2月4日(土)開催)について
2. 2022年度佐賀県看護研究学会について
3. 2023年度教育計画企画について
4. 事業報告について
5. その他
 - 1) 2023年度行事日程予定表(案)について
 - 2) 2024年度日本看護協会通常総会開催地・日程・代議員数について

理事会 令和5年2月4日(土)

- 協議事項の審議
1. 2022年度佐賀県看護研究学会について
 2. 2023年度教育計画企画(案)について
 3. 特別委員会委員の交代について

報告事項

1. 事業報告(4月～12月)
2. 特別委員会報告
 - 1)認定看護管理者教育運営委員会
3. その他
 - 1)2023年度行事予定表(案)について
 - 2)2023年度日本看護協会通常総会開催地・日程・代議員数について
 - 3)准看護師交流会実施報告
 - 4)入会促進について
 - 5)その他

常任理事会 令和5年3月13日(月)

1. 理事会打合せ(3月18日(土)開催)について
2. 令和5年度佐賀県看護協会通常総会(案)について
3. 令和4年度補正予算(案)について
4. 職員給与規程の改正(案)について
5. 役員の勤務体制の変更(案)について
6. 令和5年度事業計画(案)について
7. 令和5年度収支予算(案)について
8. その他

理事会 令和5年3月19日(土)

協議事項の審議

1. 令和5年度佐賀県看護協会通常総会(案)について
2. 令和4年度補正予算(案)について
3. 職員給与規程の改正(案)について
4. 役員の勤務体制の変更(案)について
5. 令和5年度事業計画(案)について
6. 令和5年度収支予算(案)について

報告事項

1. 全国会議報告
 - 1)日本看護協会理事会報告(2/20・21開催)
 - 2)全国職能委員長会報告(3/3開催)
2. 特別委員会報告
 - 1)看護夢ナビ事業推進委員会(2/14開催)
 - 2)災害看護委員会(2/15開催)
 - 3)訪問看護推進委員会(2/16開催)
 - 4)認定看護管理者教育運営委員会(2/19開催)
 - 5)まちの保健室事業推進委員会(2/27開催)
 - 6)医療・看護安全推進委員会(2/27開催)
3. その他
 - 1)第41回佐賀県看護研究学会報告
 - 2)その他

常任理事会 令和5年4月10日(月)

1. 理事会打合せ(4月15日(土)開催)について
2. 令和5年度改選役員(案)及び推薦委員(案)について
3. 令和6年度日本看護協会代議員・予備代議員候補者(案)について
4. 令和5年度職能委員会委員・常任委員会委員の選任、特別委員会委員の交代(案)について
5. その他

理事会 令和5年4月15日(土)

協議事項の審議

1. 令和5年度改選役員(案)及び推薦委員(案)について
2. 令和6年度日本看護協会代議員・予備代議員候補者(案)について
3. 令和5年度職能委員会委員・常任委員会委員の選任、特別委員会委員の交代(案)について

報告事項

1. 特別委員会等会議報告
 - 1)看護制度委員会
 - 2)認定看護管理者教育運営委員会
2. その他
 - 1)会員数について
 - 2)看護の日イベントについて
 - 3)2023年度 行事日程予定表について

編集後記

別れと出会いの季節を経て、みなさまいかがお過ごででしょうか。新しい環境に順応されている方、少し疲れを感じている方と様々だと思われます。

皆様に楽しんでいただける情報を発信できるよう委員一同活動していきます。



広報出版委員会 田島知明 水田善憲 山口和代 嘉村真理子 竹内清子 中尾理恵子

URL:<http://www.saga-nurse.org>